

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・

出典にある URL は、2020年の事柄は2020年12月31日、2021年の事柄は2021年12月31日が最終閲覧日

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	国際オリンピック委員会 (IOC)	出典	国際パラリンピック委員会 (IPC)	出典	大会組織委員会 / 東京都	出典	
2020年								
1月	上旬	- 厚労省が注意喚起 (5日)						
	中旬	- WHOが新型コロナウイルスを確認 (13日)						
	下旬	- WHOが「国際的緊急事態」を宣言 (29日)						
2月	上旬	- 乗客の感染が確認されたクルーズ船が横浜港に入港 (2日) - WHOがCOVID-19と命名 (10日)						
	中旬	- 国内で初の感染者死亡 (12日)						
	下旬	- Jリーグ、3月15日までの試合延期発表 (25日) - 全国の小中高、臨時休校要請へ (26日) - プロ野球オープン戦無観客試合 (29日)	- IOC バッハ会長、緊急の電話記者会見を開き、大会を予定通り開催することを強調 (27日)	NHK News WEB, 「「コロナショック」史上初の1年延期決定までの経緯」, 2020年4月20日	- 「東京パラリンピックに向けたIPCと組織委の準備は予定どおり進んでいる」と声明を発表 (28日)	NHK News WEB, 「「コロナショック」史上初の1年延期決定までの経緯」, 2020年4月20日	- 組織委の新型コロナウイルス感染症対策本部にて、イベントを実施するに当たっての対処方針を決定 (26日)	https://tokyo2020.org/ja/news/news-20200226-05-ja
3月	上旬	- 東京マラソン、一般ランナー参加中止 (1日) - 東京五輪「開催可否判断は時期尚早」WHO事務局長 (4日) - 専門家会議「3条件重なり避けて」と呼びかけ (8日) - WHOがパンデミックの認識表明 (10日)						
	中旬	- トラUMP大統領が、東京五輪について「無観客など想像できない。あくまで私の意見だが、1年間延期したほうがよいかもしれない」などと開催の延期に言及 (13日)	- IOCは臨時理事会を開催し、「大会まで、まだまだ4か月あり、今は抜本的な決定をすべき時でない」と予定どおりの開催に向け準備を進めていく方針を確認 (17日)	NHK News WEB, 「「コロナショック」史上初の1年延期決定までの経緯」, 2020年4月20日	- IOCの意向に従う方針を表明 (18日) - 特設ページ「The IPC's weekly update on coronavirus disease (COVID-19)」を開設 (18日) - バラアスリートへの影響として、特に年齢の高い選手、重度障がいのある選手の医学的リスクについて言及したメッセージを発信 (18日) - ワールドバラアスレティックスをはじめとした多数の世界選手権の中止が決定 (18日)	https://www.paralympic.org/news/information-parasathletes-and-ipc-members-regarding-coronavirus	- 五輪聖火リレー聖火採火式、ギリシャ国内の聖火リレーを中止 (12日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/tokyo2020大会の振り廻りについて.pdf
	下旬	- 東京オリパラ大会の1年延期決定 (24日)	- IOCは大会の延期を含めた検討を組織委とともに始め、「4週間以内」に結論を出すを発表 (22日) - 安倍首相とバッハ会長は電話会談にて、東京オリパラ大会開催を1年程度延長し、遅くとも2021年夏までに開催することに同意 (24日) - IOCは臨時理事会で東京オリパラ大会の延期日程を決定 (30日)	NHK News WEB, 「「コロナショック」史上初の1年延期決定までの経緯」, 2020年4月20日	- IPC パーソンス会長は大会の1年延期を受け、「東京大会の延期は間違いない正しいことで唯一の論理的な選択だ。いま決定を下したことで選手を含むすべての関係者が前例のないこの困難な時期に自分の健康や安全に集中することができる」とコメント (24日)	NHK News WEB, 「「コロナショック」史上初の1年延期決定までの経緯」, 2020年4月20日	- 森会長、IOC バッハ会長による電話会談 (22日) - 安倍総理、森会長、バッハ会長、小池都知事らによる電話会談。遅くとも2021年の夏までに東京オリパラ大会を開催で合意 (24日) - 「新たな出版本部」の設立 (26日) - 森会長、バッハ会長、小池都知事、橋本オリパラ大臣で新日程合意 (30日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/tokyo2020大会の振り廻りについて.pdf

パラリンピック研究会 紀要 vol.17

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	国際オリンピック委員会 (IOC)	出典	国際パラリンピック委員会 (IPC)	出典	大会組織委員会 / 東京都	出典	
4月	上旬	- 7都府県に「緊急事態宣言」発令 (6日)		- 国際競技連盟 (IF) が東京大会延期に伴い、選考基準について延期前の基準から大きな変更がないよう申し出 (9日)	https://www.paralympic.org/news/information-parathletes-and-ipc-members-regarding-coronavirus			
	中旬	- 全国に「緊急事態宣言」を拡大、13都道府県は「特定警戒都道府県」に指定 (15日)		- IFと協力し、大会中止によりクラス分け未認定の選手へのテスト機会確保に努めることを表明 (16日)	https://www.paralympic.org/news/information-parathletes-and-ipc-members-regarding-coronavirus			
	下旬							
5月	上旬	- 政府「緊急事態宣言」を延長 (3日)		- 東京パラ大会で実施される22競技のうち、11競技について、新たな予選方法を発表 (1日)	https://www.paralympic.org/news/information-parathletes-and-ipc-members-regarding-coronavirus			
	中旬	- 政府「緊急事態宣言」39県で解除、8都道府県は継続 (13日) - 世界の死者30万人を超える (14日) - 夏の全国高校野球戦後初の中止決定 (19日) - 「緊急事態宣言」関西は解除、首都圏と北海道は継続 (20日)	- IOC、東京五輪で856億円追加負担 パッハ会長表明 (15日)	- 朝日新聞、「IOC、最大856億円負担 五輪延期の追加費用」 2020年5月15日	- 各国パラリンピック委員会 (NPC) の事務局再開における諸注意 (職員の健康管理等) を掲載 (19日)	https://www.paralympic.org/news/information-parathletes-and-ipc-members-regarding-coronavirus		
	下旬	- 「緊急事態宣言」を全国で解除 (24日) - プロ野球6月19日開幕を決定 当面は無観客試合 (24日) - サッカー17月4日再開を決定 当面は無観客試合 (28日)						
6月	上旬	- 初の「東京アラート」都民に警戒呼びかけ (1日) - 世界の死者40万人を超える (7日) - 世界の感染者24時間で最多の13万6,000人 (7日)	- IOC理事会、大会延期に伴う大会の位置づけ、原則、ロードマップを公表 (10日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の振り廻りについて.pdf	- 選手のメンタルに関する注意とケアの方法を掲載 (2日)	https://www.paralympic.org/news/information-parathletes-and-ipc-members-regarding-coronavirus		
	中旬	- 都道府県またぐ移動の自粛要請 全国で緩和 (18日)			- 東京パラ大会22競技中21競技の新選考基準を発表 (15日)	https://www.paralympic.org/news/information-parathletes-and-ipc-members-regarding-coronavirus		
	下旬	- 世界の感染者1,000万人を超える (27日) - 世界の死者50万人を超える (28日)	- IOCがIFに五輪簡素化案を提示 (26日)	- 日本経済新聞、「どろする五輪、重い課題、簡素化検討のさなか否戦、費用減らす」「中止」「再延期」 (都知事選2020) 2020年6月26日				
7月	上旬	- 東京都107人の感染確認、100人超は2か月ぶり (2日) - 国内の1日の感染者400人を超える、4月24日以来 (9日)						
	中旬	- WHO「多くの国が誤った方向に」事態悪化を警告 (12日) - 世界の死者60万人を超える (17日)				- 五輪競技スケジュール・会場を決定、公表 (17日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の振り廻りについて.pdf	
	下旬	- Go Toトラベルキャンペーン開始 (21日) - 国内の1日の感染者795人、過去最多 (21日) - 東京都366人感染確認 過去最多 (22日) - WHO「パンデミックは加速し続けている」 (26日) - 国内の1日の感染者1,000人超 (28日)						
8月	上旬	- アメリカの感染者数が500万人を超える (9日) - 世界の感染者2,000万人を超える (10日)			- 4月に試験的に行われたパワーリフティング「オンライン競技会」が継続的に行われていることを紹介 (3日)	https://www.paralympic.org/news/information-parathletes-and-ipc-members-regarding-coronavirus	- パラ競技スケジュール・会場を決定、公表 (3日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の振り廻りについて.pdf
	中旬	- ヨーロッパで感染再拡大を受けた措置相次ぐ (14日)						
	下旬	- 政府が新型コロナ対策の新たな方針発表 (27日)						

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および関係機関等に与えた影響（時系列記録）

スポーツ庁	出典	日本パラリンピック委員会 (JPC) / パラ競技団体	出典	米国オリンピック・パラリンピック委員会 (USOPC)	出典	技術開発	出典
- 影響を受ける事業者に対する支援に関する事務連絡 (1日) - 新型コロナに係るスポーツ関係者支援施策パッケージ「スポーツを未来につなぐ」閣議決定 (7日)	https://www.mext.go.jp/content/20200401-mxt_kouhou02-000004520_02.pdf https://www.mext.go.jp/content/20200409-mxt_kouhou01-000004520_5.pdf						
				- トレーニング再開に向けたガイドラインを公表 (28日)	https://www.teamusa.org/coronavirus		
- 緊急事態宣言の延長およびイベントの開催制限に関する事務連絡 (4日)	https://www.mext.go.jp/content/20200507-mxt_kouhou01-000004520_4.pdf			- スポーツイベントを再開する際の指針を公表 (7日)	https://www.teamusa.org/coronavirus		
- 感染拡大予防ガイドラインの作成 (14日)	https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/jsa_00021.html					- パナソニックによるコロナ禍でのスタジアム観戦技術の取組報道 (14日)	- 日経テレコン、「パナソニック、コロナ後を見据え格くスポーツ技術支援」2020年5月14日
- 新型コロナによるチケットの払戻請求権に関する発信 (22日) - 緊急事態宣言の解除および今後のイベント対応に関する事務連絡 (26日)	https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/jsa_00002.html https://www.mext.go.jp/content/20200526-mxt_kouhou01-000004520_5.pdf		- 「障がい者アスリートのための新型コロナ感染症予防」の指針を公開 (29日)	https://www.parasports.or.jp/paralympic/news/detail/20200529_004381.html			
		- JPC 河合委員長からアスリートに向けたメッセージを発信 (2日)	https://www.parasports.or.jp/paralympic/news/detail/20200602_004382.html				
		- 片手での手洗い方法を紹介する動画を公開 (17日)	https://www.parasports.or.jp/paralympic/news/detail/20200617_004384.html	- アスリートを対象とした新型コロナウイルスの影響に関する調査公表 (18日)	https://www.teamusa.org/coronavirus	- セコムなどの非接触対応体温計などのIoT技術報道 (19日)	- 日経産業新聞、「IoTものづくり特集- AI 警備領域を拡大、セコム、画像解析」2020年6月19日
- 8月1日以降のイベント開催制限に関する事務連絡 (収容人数・収容率の維持) (27日)	https://www.mext.go.jp/content/20200826-mxt_kouhou01-000007001_4.pdf	- 片手及び頭顔損傷者の消毒動作や手洗い動作を紹介する動画を公開 (22日)	https://www.parasports.or.jp/paralympic/news/detail/20200722_004386.html	- 「COVID アスリート支援基金」の設立 (23日)	https://www.teamusa.org/News/2020/July/23/US-Olympic-Paralympic-Community-Launches-COVID-Athlete-Assistance-Fund		
- 9月末まで8月1日以降のイベント開催制限維持に関する事務連絡 (25日)	https://www.mext.go.jp/content/20200826-mxt_kouhou01-000007001_2.pdf	- 国内26の競技団体のうち、5つの団体に2020年度の協賛金減額などの影響 (23日) - 大会を1年後に控え、JPC 島原会長コメント・JPC 河合委員長動画メッセージ発信 (24日)	- NHK News WEB. 「東京パラまで1年 競技団体 新型コロナで協賛金減などの影響も」2020年8月23日 https://www.parasports.or.jp/paralympic/news/monthly/202008.html				

	時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	国際オリンピック委員会 (IOC)	出典	国際パラリンピック委員会 (IPC)	出典	大会組織委員会／東京都	出典
9月	上旬	-WHO「新型コロナのワクチン、分配開始は来年中頃の見通し」。“慎重に安全性を確認すべき”という考えを示す(4日)			- ロックダウン期間におけるNPCの取組みを紹介(7日)	https://www.paralympic.org/news/information-paralympic-members-regarding-coronavirus	- 第1回東京オリパラ大会における新型コロナ対策調整会議開催：東京大会への参加者のカテゴリとジャーニー、東京都の新型コロナへの対応、新型コロナへの対応状況について(4日)	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/coronataisakuchosetikaigi/dai1/gaiyou.pdf
	中旬							
	下旬						- 第2回東京オリパラ大会における新型コロナ対策調整会議開催：アスリートの対応について(23日) - 第10回IOC調整委員会会議にて、大会の簡素化(大会関係者数の削減、従来の開会式を取りやめ)とコロナ対策について議論(24、25日)	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/coronataisakuchosetikaigi/dai2/gaiyou.pdf https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の基調通りについて.pdf
10月	上旬						- 第3回東京オリパラ大会における新型コロナ対策調整会議開催：競技会場・選手村等におけるアスリートへの対応について(9日)	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/coronataisakuchosetikaigi/dai3/gaiyou.pdf
	中旬	- フランスが3か月ぶりに非常事態を宣言 ヨーロッパで感染再拡大(13日)			- 各国において、国内／国際競技大会が順次再開(19日)	https://www.paralympic.org/news/information-paralympic-members-regarding-coronavirus		
	下旬						- 第4回東京オリパラ大会における新型コロナ対策調整会議開催：アスリートの保健衛生・医療・療養機能について(27日)	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/coronataisakuchosetikaigi/dai4/gaiyou.pdf
11月	上旬	- 1週間にクラスターが100件超 前週の1.6倍 9月以降最多(4日)						
	中旬	- 国内感染者数が過去最多の2201人に。東京も過去最多の493人で感染状況を最高レベルに引き上げへ(17日) - 国内感染者数2388人、東京都534人でともに2日連続で過去最多を更新(18日)					- 第5回東京オリパラ大会における新型コロナ対策調整会議開催：アスリートトラックの運用開始、パラアスリートの適切な感染症対策、観客の感染症対策、都市ボランティア等の論点について(12日)	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/coronataisakuchosetikaigi/dai5/gaiyou.pdf
	下旬							
12月	上旬	- 大阪府が「医療非常事態宣言」重症患者の急増で不要不急の外出自粛も要請(2日) - イギリスでワクチン接種が始まる(7日)			- パーソンス会長が国連人権デーに合わせて発表したメッセージをホームページ上に掲載(10日)	https://www.paralympic.org/news/information-paralympic-members-regarding-coronavirus	- 第6回東京オリパラ大会における新型コロナ対策調整会議開催：中間整理(2日)	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/coronataisakuchosetikaigi/dai6/gaiyou.pdf
	中旬	- 病床ひっ迫、5都道府県が「ステージ4」に“医療の提供体制が機能不全のおそれ”(11日) - GoToトラベル全国一時停止へ(14日) - 都の医療提供体制、最も高い警戒レベルに、初の引き上げ(16日) - 変異ウイルス拡大 英からの旅客機受け入れ停止 欧州諸国が警戒(19日)	- IOC会長「東京五輪、成功の感觸」と日経にコメント(17日)	- 日経テレコン、「パッパIOC会長」東京五輪、成功の感觸 11.2020年12月17日				
	下旬	- 全世界からの外国人の新規入国、28日から1月末まで停止(25日) - 病床ひっ迫、7都道府県で「ステージ4」の指標超える(26日) - 東京都で1,337人 全国で4,520人の感染確認ともに過去最多(30日)						

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および関係機関等に与えた影響（時系列記録）

スポーツ庁	出典	日本パラリンピック委員会 (JPC) / パラ競技団体	出典	米国オリンピック・パラリンピック委員会 (USOPC)	出典	技術開発	出典
				-米国オリンピック・パラリンピック基金の中に、150万ドルの寄付を受けて新たに「メンタルヘルス基金」が設立されたことを発表（2日）	https://www.teamusa.org/News/2020/September/02/USOPC-Announces-First-Ever-Mental-Health-Ambassadors-Philanthropic-Support-Of-Mental-Health		
-11月末までのイベント開催制限に関する事務連絡（14日）	https://www.mext.go.jp/content/20200915-mext_kouhou01_000004520_3.pdf						
				-「COVID アスリート支援基金」のために140万ドル以上が調達されたことを発表（20日）	https://www.teamusa.org/News/2020/October/20/COVID-Athlete-Assistance-Fund-Extends-Financial-Aid-To-1200-Team-USA-Athletes		
-健康二次被害予防ガイドラインの公表（13日）	https://www.mext.go.jp/content/20201116-mxt_kouhou01_000004520_2.pdf						
						-NEC、パラ大学祭にて「施設IoT・混雑状況可視化サービス」実証実験を実施（9日）	-NEC、「パラ大学祭」にて「施設IoT・混雑状況可視化サービス」実証実験を実施。2020年12月9日
						-スポーツ庁と国立スポーツ科学センターが2021年度から新型コロナの感染拡大がアスリートの競技力へ及ぼした影響について、同一選手の追跡調査など本格的な研究に着手（18日）	-読売新聞、「コロナ影響、アスリート調査」スポーツ庁など、同一選手追跡。2020年12月18日
				-USOPC関係者が記者会見で、チームUSAのアスリートがワクチンを接種するよう奨励すると発言（21日）	-The Nation, "U. S. Olympic officials have yet to decide if vaccinations will be mandatory for Tokyo." December 22, 2020		

パラリンピック研究会 紀要 vol.17

	時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	国際オリンピック委員会 (IOC)	出典	国際パラリンピック委員会 (IPC)	出典	大会組織委員会 / 東京都	出典
2021年								
1月	上旬	- 1都3県に「緊急事態宣言」(6日) - WHO「集団免疫」"ことし中に獲得難しい"(10日)						
	中旬	- 7府県にも緊急事態宣言 合わせて11都府県に(12日) - 外国人の入国を全面停止(12日)						
	下旬	- 新型コロナの死者 全国で5,000人を超える(22日) - 世界の感染者が1億人を超える(26日)	- IOC会長、国内オリンピック委員会(NOC)との会合で五輪「延期考える必要ない」と発言(23日)	- 日経テレコン、「IOC会長、五輪「延期考える必要ない」NOCと会合」, 2021年1月23日				
2月	上旬	- 新型コロナ 国内の死者6,000人を超える(2日)	- ブレイク初版公開(3日)	https://olympics.com/en/news/first-playbook-published-outlining-measures-to-deliver-safe-and-successful-olymp			- ブレイク初版公開(3日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の振り廻りについて.pdf
	中旬	- 世界全体の新たな感染者数が減少傾向に WHO(12日) - 新型コロナワクチン先行接種始まる 医療従事者約4万人対象(17日)					- 森会長辞任を表明(12日) - 橋本五輪相新会長に就任(18日)	https://www.asahi.com/articles/ASP2D527FP2DUTQP00Z.html https://www.tokyo-npo.jp/article/86738
	下旬	- 緊急事態宣言 首都圏を除く6府県 今月末で解除表明 菅首相(25日)						
3月	上旬	- 変異ウイルス対策強化で新たに13の国や地域からの入国者に待機要求へ(2日) - 首都圏1都3県の緊急事態宣言 2週間延長決定 菅首相(4日)					- 五者協議(政府、東京都、組織委、IOC、IPC)(3日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の振り廻りについて.pdf
	中旬		- 五者協議により海外からの観客の受け入れ断念を表明(20日)	https://www.olympic.org/news/ioc-and-ipc-respect-and-accept-japanese-decision-on-overseas-spectators			- 五者協議により海外からの観客の受け入れ断念を表明(20日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の振り廻りについて.pdf
	下旬				- 東京パラ大会開幕(8月24日)直前に、クラス分けを日本で実施することを発表(31日)	- 読売新聞「東京パラ開幕直前に10歳児の「国際クラス分け」実施へーコロナで作業遅れ」, 2021年4月1日 - 朝日新聞「東京パラ、10歳児で特別措置へ。直前で混乱の可能性も」, 2021年4月2日	- 4月から再開するテストイベントの対応方針を発表(29日)	https://tokyo2020.org/ja/news/news-20210320-01-ja

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および関係機関等に与えた影響（時系列記録）

スポーツ庁	出典	日本パラリンピック委員会 (JPC) / パラ競技団体	出典	米国オリンピック・パラリンピック委員会 (USOPC)	出典	技術開発	出典
- 緊急事態宣言発出に伴う措置に関する事務連絡（8日） - 緊急事態宣言下のスポーツ活動に関する事務連絡（8日）	https://www.mext.go.jp/content/20210108-mxt_kouhou01-000004520_03.pdf https://www.mext.go.jp/content/20210112-mxt_kouhou01-000004520_05.pdf						
		- 緊急事態宣言を受け、JPCの勤務体制が最小限の出勤とテレワークとなることを通知（13日）	https://www.parasports.or.jp/paralympic/news/detail/20210112_004412.html				
				- USOPC 最高医療責任者は、東京大会に向けて、ワクチン接種を拒否する代表選手がいると認識していると発言（26日） - ハーシュランドCEO、代表選手に対し東京五輪に向けて準備を進めるようメッセージを送り、同時に新型コロナウイルスの影響で過去に例のない五輪になることを覚悟するよう求める（27日）	- The Asahi Shimbun: "OLYMPICS/ Some Athletes will Resist COVID-19 Vaccination, Says USOPC Medical Chief" 27 January, 2021 https://www.teamusa.org/News/2021/January/27/Letter-To-Team-USA-Athletes-From-USOPC-CEO-Sarah-Hirshland-On-Preparing-For-Tokyo-Games		
		- NHKが東京パラ大会の競技団体に新型コロナの影響について尋ねたところ、5割以上の団体に、出場の条件となる障がいのクラス分けを受けられず、大会への出場が危ぶまれる選手がいることが判明（24日）。	- NHK News WEB: 「東京パラクラス分け」受けられない選手 半数超の競技団体に。 2021年2月24日				
				- ハーシュランドCEO、東京大会に参加する選手たちは大会の「かなり前」に新型コロナウイルスワクチンを接種できる見込みだと発言（10日）	https://www.afpbh.com/articles/-/3336138?ex_part=top_latest		
		- 東京オリパラ大会を目指す日本選手が海外遠征から帰国した後の14日間の待機期間に関し、新型コロナの徹底した防疫措置を条件に練習を認めることを国が競技団体に伝達（15日）	- 日本経済新聞、「帰国の日本選手、14日待機期間も練習可能防疫措置が条件」 2021年3月15日				
		- 広報・プレス対応における感染予防ガイドラインを発表（31日）	https://www.parasports.or.jp/paralympic/news/detail/20210331_004424.html				

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	国際オリンピック委員会 (IOC)	出典	国際パラリンピック委員会 (IPC)	出典	大会組織委員会／東京都	出典
4月	上旬	- 尾身会長「第4波に入りつつある」(1日) - 北朝鮮 東京五輪不参加の方針 新型コロナを理由に(5日)				- 国立代々木競技場にて初のテストイベントを車いすラグビーで開催(3日、4日)	https://tokyo2020.org/ja/news/news-20210407-03-ja
	中旬	- 高齢者へのコロナワクチン接種始まる(11日) - 「まん延防止措置」埼玉 千葉 神奈川 愛知への適用 政府が決定(15日)	- 東京五輪開幕まで100日(14日)	https://www.olympic.org/news/athletes-and-ioc-president-mark-100-days-countdown-to-tokyo2020			
	下旬	- バイデン大統領 ワクチン2億回分の接種 前倒しで達成見通し(21日) - 新型コロナ 国内の死者1万人を超える 約80%は2020年12月以降死亡(25日) - 吉村知事「大阪市での聖火リレー中止すべき」(31日)	- IOC バッハ会長がIOC理事会後のオンライン会見で「(3度目の)緊急事態宣言と東京五輪は関係がない」と発言(22日) - プレイブック第2版を公表(28日)	https://mainichi.jp/articles/20210422/k00/00m/050/057000 https://olympics.com/ioc/news/ioc-version-2-of-tokyo-2020-playbooks-released		- 五者協議(28日) - プレイブック第2版を公表(28日) - 第7回東京オリパラ大会における新型コロナ対策調整会議開催：変異株等に対応した追加的対策(28日) - 東京大会における新型コロナ対策のための第1回目の専門家ラウンドテーブル開催(30日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の振り廻りについて.pdf https://www.kantei.go.jp/ja/singi/tokyo2020_suishin_hombu/coronataisakuhoosai/saigi/dai7/gaiyou.pdf
5月	上旬	- 立民 枝野代表 五輪開催は困難だという見方示す(9日)	- ファイザーとバイオンテック社が東京オリパラ大会に参加する選手団とその関係者にワクチンを寄付すること発表(6日)	https://olympics.com/ioc/news/ioc-welcomes-fischer-and-biontech-donation-of-vaccines-to-teams-heading-for-the-olympic-and-paralympic-games-tokyo-2020			
	中旬	- ワクチン大規模接種の予約 東京と大阪で始まる(16日)	- IOC バッハ会長来日延期を発表。5月17日と18日に広島県で行われる聖火リレーに合わせて来日することが組織委との間で調整されていたが緊急事態宣言などを受けて延期を決定(11日)	https://www.tokyo2020.jp/cp/ja/amp/article/102294	- 東京パラ大会の感染予防策として、来日する国際競技団体などの関係者を60パーセント減らす方針を新たに示す。減らされるのは開幕にあわせて招待する予定だった国際競技団体の要人などで、競技の運営に必要な人員については変更はなし(14日)	- NHK News WEB、「東京パラリンピック 来日する関係者60%減らす方針」上、2021年5月14日	
	下旬	- 「五輪関連イベント開催で人の流れ増を懸念」分科会 尾身会長(25日) - 東京オリパラ大会のコロナ感染対策 米の専門家が「不十分」の見解(27日)	- 5月19日～21日に3日間わたる第11回 IOC 調整委員会会議が開催(21日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の振り廻りについて.pdf	- 豪パラ選手団のマクローリン団長は25日、東京パラ大会に参加する選手に対し新型コロナのワクチン接種を義務付けたことを明らかにする。一方、IPCは参加選手にワクチン接種を勧告しているが、義務付けてはいない(26日)	- ロイター通信、「東京パラリンピック参加選手にコロナワクチン接種義務付け」上、2021年5月26日	- 東京大会における新型コロナ感染症対策のための第2回目の専門家ラウンドテーブル開催(28日)
6月	上旬	- 東京オリパラ大会 会場医療責任者の医師 辞退相次ぐ 業務多忙理由に(1日) - 東京オリパラ大会「今の感染状況で開催は普通はない」尾身会長(2日) - 東京オリパラ大会 来日首脳クラス一行の人数 最大40人まで認める方針(3日) - 丸川五輪相「東京大会の延期は困難」(7日)	- 東京大会に向け、各国オリンピック委員会の選手に対するワクチン接種計画が順調に進んでいることを報告。現時点でオリンピック村の滞在者75%がすでにワクチン接種済みまたはワクチンが確保されており、大会時にはその割合が80%をはるかに超えると報告(3日) - 東京大会開幕まで残り49日となり、準備が最終段階に入ったことを報告(4日)	https://olympics.com/ioc/news/great-progress-reported-in-nocs-vaccination-plans-for-olympic-games-tokyo-2020 https://olympics.com/ioc/news/final-preparations-for-olympic-games-tokyo-2020			
	中旬	- 東京オリパラ大会「無観客開催も」東京都医師会など意見書提出(20日) - 東京オリパラ大会期間中に緊急事態宣言なら無観客も辞さず 菅首相(20日)	- G-7首脳、東京オリパラ大会への支援を改めて表明(14日) - 東京2020プレイブック第3版を公表(15日)	https://olympics.com/ioc/news/g7-leaders-reiterate-support-for-the-olympic-and-paralympic-games-tokyo-2020 https://olympics.com/ioc/news/third-and-final-version-of-the-tokyo-2020-playbooks-published		- 東京大会における新型コロナ感染症対策のための第3回目の専門家ラウンドテーブル開催(11日) - プレイブック第3版公表(15日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/東京2020大会の振り廻りについて.pdf
	下旬	- 五輪事前合宿で来日 ウガンダ選手団 全員がコロナ濃厚接触者に(21日) - 東京五輪 会場内での酒類販売見送り 飲酒も禁止 大会組織委(21日) - 「天皇陛下 五輪開催で感染拡大 心配と拝察」宮内庁長官(23日) - 東京オリパラ大会「事前合宿などで感染者あれば全員を待機 練習停止に」(29日)	- IOC・IPC・組織委・東京都・国による共同ステートメント(21日)	https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/news-20210618-02-ja			

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および
関係機関等に与えた影響（時系列記録）

スポーツ庁	出典	日本パラリンピック委員会 (JPC) / パラ競技団体	出典	米国オリンピック・パラリンピック委員会 (USOPC)	出典	技術開発	出典
		- 東京・国立代々木競技場で4月3日、4日に開催される車いすラグビーを皮切りに、5月21日までに計18のテスト大会が開催（3日・4日）	- 毎日新聞、「東京五輪・パラ、テスト大会再開へ。4月3日から車いすラグビー」、2021年3月29日				
						-NECの顔認証などオリパラに向け開発した技術展開の停滞（15日）	- 日経新聞、「五輪開幕カウントダウン正念場の100日（中）スポンサーの苦闘——企業の覆わり、問い直す」、2021年4月15日
- 緊急事態宣言発出に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡（24日） - 日本人選手等を対象とする帰国後14日間待機の代替措置における誓約書の遵守徹底に関する報道発表（30日）	https://www.mext.go.jp/content/20210427_mxt_kouhou01-00004520_2.pdf https://www.mext.go.jp/sports/bmenu/houdou/jss_00073.html	- 東京パラ大会のゴールボールに出場予定だった女子の1チームが大会への参加を辞退し、21日に予定されていた組み合わせ抽選会が延期。辞退したチームや理由は明らかにされておらず、組織委は「新型コロナウイルスの感染拡大が理由ではない」と説明（21日）	- NHK Web News、「東京パラ ゴールボール女子1チーム辞退 組み合わせ抽選会延期」、2021年4月21日				
- 緊急事態宣言延長・地域の追加に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡（8日）	https://www.mext.go.jp/content/20210510_mxt_kouhou01-00004520_4.pdf	- ファイザーとビオンテックによるワクチンの無償供与に対するJPC島原会長のコメント発表（6日）	https://www.parasports.or.jp/paralympic/news-detail/20210506_004453.html				
- 緊急事態宣言地域の追加に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡（15日）	https://www.mext.go.jp/content/20210517_mxt_kouhou01-00004520_4.pdf						
- 緊急事態宣言地域の追加に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡（22日） - 緊急事態宣言延長に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡（28日）	https://www.mext.go.jp/content/20210524_mxt_kouhou01-00004520_5.pdf https://www.mext.go.jp/content/20210601_mxt_kouhou01-00004520_2.pdf			- 米国務省が日本に対する渡航警戒レベルを引き上げたことを受け、USOPCが、東京五輪への米国代表の出場に影響はないとする声明を发出（24日）	The Japan Times, "Two months before Pympics, U. S. advises against travel to Japan," 25 May, 2021.		
- 緊急事態宣言延長に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡（18日）	https://www.mext.go.jp/content/20210518_mxt_kouhou01-00004520_3.pdf					- 東京オリパラ大会で国内外から集まる選手に新型コロナウイルス感染の有無を調べる際、検査設備を載せたトレーラーで競技会場などに向く移動式のサービスを開始（20日）	- 日経テレコン、「キヤノン系、走るコロナ検査室 五輪に備え選手を守る」、2021年6月20日

パラリンピック研究会 紀要 vol.17

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 <small>(NHK特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)</small>	国際オリンピック委員会 (IOC)	出典	国際パラリンピック委員会 (IPC)	出典	大会組織委員会 / 東京都	出典	
7月	上旬	- 米の複数メディア 東京五輪での行動制限について組織委に抗議 (1日) - 東京に4回目の緊急事態宣言 (7日) - 五輪 東京 神奈川 埼玉 千葉の全会場で無観客開催へ (8日) - 五輪 北海道でのサッカー“無観客”開催を決定 道の意向で一転 (9日)	https://olympics.com/ioc/news/joint-statement-on-spectator-capacities-at-the-olympic-games-tokyo-2020-2021-07-08 https://olympics.com/ioc/news/ioc-president-bach-sends-message-to-olympians			- 五者協議による五輪無観客開催の決定 (8日)	https://olympics.com/tokyo2020/ja/news/news/20210708-04ja	
	中旬	- 都内で東京五輪中止を求めるデモ 組織委入るビル周辺など行進 (16日) - 五輪前に感染拡大で医療現場に危機感 病床7割埋まる病院も (18日)						
	下旬	- 五輪開幕 (23日) - IOC「東京に感染を広げていることはないと思っている」(28日) - サモア 国内拠点の選手3人 東京五輪へ派遣せず“感染からサモアを守る”(30日)	- 第138次 IOC 総会に WHO 事務局長が参加 (21日) - 五輪開幕 (23日) - 開会式で新型コロナウイルス対策の最前線にいる人々を表彰 (23日)	https://olympics.com/ioc/news/who-director-general-may-these-games-be-the-moment-that-unites-the-world-and-ignites-the-solidarity-and-determination-we-need-to-end-the-pandemic-together https://olympics.com/ioc/news/tokyo-2020-opening-ceremony-honours-those-on-the-frontline-of-the-coronavirus-pandemic			- 新型コロナ対策、暑さ・天候対策に関する記者ブリーフィングを開催 (21日)	https://olympics.com/tokyo2020/ja/news/news/20210718-03ja
8月	上旬	- 国内の累計感染者数100万人超 新型コロナ 急激な感染拡大続く (5日) - 五輪開幕 (8日)		- 五輪開幕 (8日)	https://olympics.com/ioc/news/ioc-president-speech-tokyo-2020-closing-ceremony			
	中旬					四者協議 (政府、東京都、組織委、IPC) によるパラ無観客開催決定 (16日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/tokyo2020大会の振り廻りについて.pdf	
	下旬	- 東京パラ大会開幕前に IPC 会長や理事などの歓迎会 都内で (22日) - 東京パラ大会開幕 (24日) - 東京パラ大会「学校連携観戦」引率の中学教諭など6人 コロナ感染 千葉 (28日)			- 東京パラ大会開幕 (24日)		- 7月1日～8月21日に確認された新型コロナに感染した五輪大会関係者 (Accreditation holder) は計547人 (21日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/Olympic%20Games_Covid-19%20Positive%20Case%20List.pdf
9月	上旬	- 東京パラ大会 学校連携観戦 引率教諭感染の学校で生徒ら陽性 (1日) - 東京パラ大会閉幕 (5日)			- 東京パラ大会閉幕 (5日) - パーソンズ会長は、東京パラ大会閉幕に際し大会を総括し「成功裏に開催された。パンデミックの中で行われたことを考えても、これまでのパラリンピックで最も重要な大会だった」と振り返った。東京パラ大会がメダルを獲得した国・地域の数が前回リオ大会を上回り、過去最多となったことを受け、パーソンズ会長は「IPCが各国NPCの強化に協力し、国内外の競技団体の努力もある。選手の努力が一番だ」とコメント (7日)	- 時事通信、「IPC 会長「最も重要な大会」 コロナ対策、大きな問題なし—東京パラ (パラリンピック)」、2021年9月7日		
	中旬							
	下旬						- 8月12日～9月8日に確認された新型コロナに感染した東京パラ大会関係者 (Accreditation holder) は計323人 (21日)	https://www.tokyo2020.jp/image/upload/production/Paralympic%20Games_Covid-19%20Positive%20Case%20List.pdf

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および関係機関等に与えた影響（時系列記録）

スポーツ庁	出典	日本パラリンピック委員会 (JPC) / パラ競技団体	出典	米国オリンピック・パラリンピック委員会 (USOPC)	出典	技術開発	出典
- 緊急事態宣言延長に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡 (9日)	https://www.mext.go.jp/content/20210709_mxt_kouhou01-00007001_2.pdf			- リモート形式のメディアサミットを開催し、パラアスリートらが、コロナ禍でのトレーニングなどの経験について語る (7~9日)	https://www.teamusa.org/Coronavirus/COVID-Liaison-Weekly-Update		
				- 東京大会参加選手向けに、渡航のためのガイドラインを発表 (14日)	https://www.teamusa.org/Coronavirus/COVID-Liaison-Weekly-Update		
- 緊急事態宣言延長に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡 (31日)	https://www.mext.go.jp/content/20210802_mxt_kouhou01-00004520_4.pdf			- 最高医療責任者、オリンピック代表選手の83%がワクチン接種済みだと発言 (23日)	https://www.usnews.com/news/health-news/articles/2021/07/23/about-100-us-olympic-athletes-unvaccinated-as-delayed-2020-games-begin		
- 緊急事態宣言区域拡大に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡 (18日)	https://www.mext.go.jp/content/20210818_mxt_kouhou01-00007001_2.pdf	- 学校連携観戦に関するJPC島原会長のコメント発表 (16日)	https://www.paralympic.or.jp/paralympic/news/detail/20210816_004453.html				
- 緊急事態宣言区域拡大に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡 (26日)	https://www.mext.go.jp/content/20210906_mxt_kouhou01-00004520_2.pdf						
- 緊急事態宣言延長に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡 (10日)	https://www.mext.go.jp/content/20210913_mxt_kouhou01-00004520_2.pdf					- NECは東京オリパラ大会で同社の顔認証システムや次世代型の業務用無線、混雑状況を可視化するシステムなどが使われたと発表 (10日)	- 日経産業新聞、[NECの顔認証、五輪で活躍。LTE使った次世代型無線も]、2021年9月10日
- 緊急事態宣言終了に伴う施設の使用制限・イベント制限等に関する事務連絡 (29日)	https://www.mext.go.jp/content/20210929_mxt_kouhou01-00004520_3.pdf			- 2021年11月1日より、USOPCは、すべてのUSOPCスタッフ、アスリート、およびトレーニングセンターを含むUSOPCの施設を利用する人々に、コロナワクチンの接種を義務付けることになったと発表 (22日)	- Reuter, "USOPC will require COVID-19 vaccine for all US athletes at Beijing Games," September 23, 2021		

調査対象：全国電話世論調査

	時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	NHK
2020年			
1月	上旬	厚労省が注意喚起（5日）	
	中旬	WHOが新型コロナウイルスを確認（13日）	
	下旬	WHOが「国際的緊急事態」を宣言（29日）	
2月	上旬	乗客の感染が確認されたクルーズ船が横浜港に入港（2日） -WHOがCOVID-19と命名（10日）	
	中旬	-国内で初の感染者死亡（12日）	
	下旬	-Jリーグ、3月15日までの試合延期発表（25日） -全国の小中高、臨時休校要請へ（26日） -プロ野球オープン戦無観客試合（29日）	
3月	上旬	-東京マラソン、一般ランナー参加中止（1日） -東京五輪「開催可否判断は時期尚早」WHO事務局長（4日） -専門家会議「3条件重なり避けて」と呼びかけ（8日） -WHOがパンデミックの認識表明（10日）	「開催できると思う（39.7%）」 「開催できないと思う（44.9%）」（6日～8日）
	中旬	-トランプ大統領が、東京五輪について「無観客など想像できない。あくまで私の意見だが、1年間延期したほうがよいかもしれない」などと開催の延期に言及（13日）	
	下旬	東京オリパラ大会の1年延期決定（24日）	
4月	上旬	7都府県に「緊急事態宣言」発令（6日）	
	中旬	全国に「緊急事態宣言」を拡大、13都道府県は特定警戒都道府県に指定（15日）	
	下旬		
5月	上旬	政府「緊急事態宣言」を延長（3日）	
	中旬	-政府「緊急事態宣言」39県で解除、8都道府県は継続（13日） -世界の死者30万人を超える（14日） -夏の全国高校野球 戦後初の中止決定（19日） -「緊急事態宣言」関西は解除、首都圏と北海道は継続（20日）	
	下旬	-「緊急事態宣言」を全国で解除（24日） -プロ野球 6月19日開幕を決定 当面は無観客試合（24日） -サッカーJ1 7月4日再開を決定 当面は無観客試合（28日）	
6月	上旬	-初の「東京アラート」都民に警戒呼びかけ（1日） -世界の死者40万人を超える（7日） -世界の感染者 24時間で最多の13万6,000人（7日）	
	中旬	都道府県またぐ移動の自粛要請 全国で緩和（18日）	
	下旬	-世界の感染者1,000万人を超える（27日） -世界の死者50万人を超える（28日）	
7月	上旬	-東京都107人の感染確認、100人超は2か月ぶり（2日） -国内の1日の感染者400人を超える、4月24日以来（9日）	
	中旬	-WHO「多くの国が誤った方向に」事態悪化を警告（12日） -世界の死者60万人を超える（17日）	
	下旬	-Go To トラベルキャンペーン開始（21日） -国内の1日の感染者795人、過去最多（21日） -東京都 366人感染確認 過去最多（22日） -WHO「パンデミックは加速し続けている」（26日） -国内の1日の感染者1,000人超（28日）	
8月	上旬	-アメリカの感染者数が500万人を超える（9日） -世界の感染者2,000万人を超える（10日）	
	中旬	-ヨーロッパで感染再拡大を受けた措置相次ぐ（14日）	
	下旬	政府が新型コロナ対策の新たな方針発表（27日）	

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および
関係機関等に与えた影響（時系列記録）

JNN	朝日新聞社	出典
「開催すべきだ（49%）」 「開催すべきだと思わない（31%）」 （7日，8日）		https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2020/y202003.pdf https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20200307/q3-1.html
	「延期する（63%）」 「予定通り開催する（23%）」 「中止する（9%）」（14日，15日）	https://www.asahi.com/articles/ASN3J6WV7N3JUZPS001.html?iref=pc_extlink
「東京五輪の1年延期を評価する（85%）」 「評価しない（10%）」（4日，5日）		https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20200404/q3-1.html
「開催できると思う（17%）」 「開催できないと思う（77%）」（4日，5日）		https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20200704/q3-1.html
	「来年の夏に開催する（33%）」 「再び延期する（32%）」 「中止する（29%）」（18日，19日）	https://www.asahi.com/articles/ASN7M7DVTN7MUZPS003.html
「予定通り来年7月に開催すべきだ（20%）」 「さらに延期すべきだ（39%）」 「中止にすべきだ（33%）」（1日，2日）		https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20200801/q3-1.html

	時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	NHK
9月	上旬	WHO「新型コロナのワクチン、分配開始は来年中頃の見通し」。“慎重に安全性を確認すべき”という考え示す(8日)	
	中旬		
	下旬		
10月	上旬		「開催すべき(40.0%)」 「中止すべき(22.5%)」 「さらに延期すべき(25.1%)」(9日~11日)
	中旬	フランスが3か月ぶりに非常事態を宣言 ヨーロッパで感染再拡大(13日)	
	下旬		
11月	上旬	1週間にクラスターが100件超 前週の1.6倍 9月以降最多(4日)	
	中旬	-国内感染者数が過去最多の2,201人に。東京も過去最多の493人で感染状況を最高レベルに引き上げへ(17日) -国内感染者数2,388人、東京都534人とともに2日連続で過去最多を更新(18日)	
	下旬		
12月	上旬	-大阪府が「医療非常事態宣言」重症患者の急増で 不要不急の外出自粛も要請(2日)	
	中旬	-イギリスでワクチン接種が始まる(7日) -病床ひっ迫、5都道府県が「ステージ4」に“医療の提供体制が機能不全のおそれ”(11日) -GoTo トラベル全国一時停止へ(14日) -都の医療提供体制、最も高い警戒レベルに、初の引き上げ(16日)	「開催すべき(27.1%)」 「中止すべき(31.5%)」 「さらに延期すべき(30.7%)」(11日~13日)
	下旬	-変異ウイルス拡大 英からの旅客機受け入れ停止 欧州諸国が警戒(19日) -全世界からの外国人の新規入国、28日から1月末まで停止(25日) -病床ひっ迫、7都道府県で「ステージ4」の指標を超える(26日) -東京都で1,337人 全国で4,520人の感染確認 とともに過去最多(30日)	
2021年			
1月	上旬	-1都3県に「緊急事態宣言」(6日) -WHO「集団免疫」“ことし中に獲得 難しい”(10日)	「開催すべき(15.9%)」 「中止すべき(38.2%)」 「さらに延期すべき(38.5%)」(9日~11日)
	中旬	-7府県にも緊急事態宣言 合わせて11都府県に(12日) -外国人の入国を全面停止(12日)	
	下旬	-新型コロナウイルスの死者 全国で5,000人を超える(22日) -世界の感染者が1億人を超える(26日)	
2月	上旬	新型コロナ 国内の死者6,000人を超える(2日)	「これまでと同様に行う(2.8%)」 「観客の数を制限して行う(29.2%)」 「無観客で行う(22.7%)」 「中止する(37.6%)」(5日~7日)
	中旬	-世界全体の新たな感染者数が減少傾向に WHO(14日) -新型コロナ ワクチン先行接種始まる 医療従事者 約4万人対象(17日)	
	下旬	-緊急事態宣言 首都圏を除く6府県 今月末で解除表明 菅首相(25日)	

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および
関係機関等に与えた影響（時系列記録）

JNN	朝日新聞社	出典
		https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2020/y202010.pdf
	「来年の夏に開催する（41%）」 「再び延期する（26%）」 「中止する（28%）」（17日、18日）	https://www.asahi.com/articles/ASNBL77D9NBLUZPS006.html
「開催できると思う（28%）」 「開催できないと思う（63%）」（5日、6日）		https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20201205/q4-1.html
	「来年の夏に開催する（30%）」 「再び延期する（33%）」 「中止する（32%）」（19日、20日）	https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2020/y202012.pdf https://www.asahi.com/articles/ASNDP75HTNDNUZPS008.html
「開催できると思う（13%）」 「開催できないと思う（81%）」（9日、10日）		https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2021/y202101.pdf https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20210109/q3-1.html
	「今年の夏に開催する（11%）」 「再び延期する（51%）」 「中止する（35%）」（23日、24日）	https://www.asahi.com/articles/DA3S14775409.html
「予定通り開催すべきだ（14%）」 「延期すべきだ（46%）」 「中止すべきだ（35%）」 延期・中止すべき理由は？ 「お金がかかりすぎるから（15%）」 「コロナ対策を優先すべきだから（88%）」 「海外選手の来日が期待できないから（38%）」 「組織委員会に問題があるから（29%）」（6日、7日）		https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2021/y202102.pdf https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20210206/q3-1-1.html
	「今年の夏に開催する（21%）」 「再び延期する（43%）」 「中止する（31%）」（13日、14日）	https://www.asahi.com/articles/ASP2J4RKFP2HUZPS007.html

	時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	NHK
3月	上旬	- 変異ウイルス対策強化で新たに13の国や地域からの入国者に待機要求へ (2日) - 首都圏 1都3県の緊急事態宣言 2週間延長決定 菅首相 (4日)	「これまでと同様に行く (5.0%)」 「観客の数を制限して行う (34.4%)」 「無観客で行う (19.4%)」 「中止する (32.5%)」 (5日～7日)
	中旬		
	下旬		
4月	上旬	- 尾身会長“第4波に入りつつある” (1日) - 北朝鮮 東京五輪不参加の方針 新型コロナを理由に (5日)	「これまでと同様に行く (2.3%)」 「観客の数を制限して行う (34.0%)」 「無観客で行う (25.3%)」 「中止する (32.4%)」 (9日～11日)
	中旬	- 高齢者へのコロナワクチン接種始まる (11日) - 「まん延防止措置」埼玉 千葉 神奈川 愛知への適用 政府が決定 (15日)	
	下旬	- バイデン大統領 ワクチン2億回分の接種 前倒しで達成見通し (21日) - 新型コロナ 国内の死者1万人を超える 約80%は2020年12月以降死亡 (25日) - 吉村知事「大阪市での聖火リレー中止すべき」 (31日)	
5月	上旬	- 立民 枝野代表 五輪開催は困難だという見方示す (9日)	「これまでと同様に行く (2.3%)」 「観客の数を制限して行う (19.2%)」 「無観客で行う (22.5%)」 「中止する (49%)」 (7日～9日)
	中旬	ワクチン大規模接種の予約 東京と大阪で始まる (16日)	
	下旬	- “五輪関連イベント開催で人の流れ増を懸念” 分科会 尾身会長 (25日) - 東京五輪パラのコロナ感染対策 米の専門家が「不十分」の見解 (27日)	

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および関係機関等に与えた影響（時系列記録）

JNN	朝日新聞社	出典
<p>「予定通り開催すべきだ（28%）」 「延期すべきだ（34%）」 「中止すべきだ（33%）」 「予定通り開催すべきだ」の場合、開催形式は？ 「すべての国からの観客を入れた形（17%）」 「日本の観客だけを入れた形（48%）」 「無観客による形（32%）」（6日、7日）</p>		<p>https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2021/y202103.pdf</p> <p>https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20210306/q1-1.html</p>
	<p>「今年の夏に開催する（27%）」 「再び延期する（36%）」 「中止する（33%）」 開催する場合、海外からの観客の受け入れは？ 「受け入れるほうがよい（11%）」 「受け入れないほうがよい（85%）」（20日、21日）</p>	<p>https://www.asahi.com/articles/ASP3P7JHVP3MUZPS008.html</p>
<p>「予定通り開催すべきだ（31%）」 「延期すべきだ（33%）」 「中止すべきだ（32%）」 「予定通り開催すべきだ」の場合、聖火リレーを続けるべき？ 「続けるべき（81%）」 「やめるべき（13%）」（3日、4日）</p>	<p>「今夏に開催（28%）」 「再び延期（34%）」 「中止（35%）」 観客の数をどうするのがよいか 「通常通りの観客数で行う（2%）」 「観客数を制限して行う（49%）」 「観客なしで行う（45%）」（10日、11日）</p>	<p>https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20210403/q1-1.html</p> <p>https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2021/y202104.pdf</p> <p>https://www.asahi.com/articles/DA3S14868560.html</p>
<p>「通常通り開催すべきだ（2%）」 「観客数を制限して開催すべきだ（13%）」 「無観客で開催すべきだ（20%）」 「延期すべきだ（28%）」 「中止すべきだ（37%）」（8日、9日）</p>		<p>https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2021/y202105.pdf</p> <p>https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20210508/q1-1.html</p>
	<p>「今夏に開催（14%）」 「再び延期（40%）」 「中止（43%）」 観客の数をどうするのがよいか 「通常通りの観客数で行う（3%）」 「観客数を制限して行う（33%）」 「観客なしで行う（59%）」 「安全安心の大会を実現することは可能」という菅首相発言に 「納得できる（20%）」 「納得できない（73%）」（15日、16日）</p>	<p>https://www.asahi.com/articles/ASP5J6F6SP5FUZPS003.html</p>

	時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	NHK
6月	上旬	- 五輪・パラ 会場医療責任者の医師 辞退相次ぐ 業務多忙理由に (1日) - 東京五輪・パラ「今の感染状況で開催は普通はない」尾身会長 (2日) - 五輪・パラ 来日首脳クラス一行の人数 最大40人まで認める方針 (3日) - 丸川五輪相「東京大会の延期は困難」(7日)	
	中旬	- 五輪パラ“無観客開催も”東京都医師会など意見書提出 (20日) - 五輪・パラ期間中に緊急事態宣言なら無観客も辞さず 菅首相 (20日)	「これまでと同様に行う (2.7%)」 「観客の数を制限して行う (31.5%)」 「無観客で行う (28.8%)」 「中止する (31.3%)」(11日～13日)
	下旬	- 五輪事前合宿で来日 ウガンダ選手団 全員がコロナ濃厚接触者に (21日) - 東京五輪 会場内での酒類販売見送り 飲酒も禁止 大会組織委 (21日) - 「天皇陛下 五輪開催で感染拡大 ご心配と拝察」宮内庁長官 (23日) - 五輪・パラ “事前合宿などで感染者あれば全員を待機 練習停止に” (29日)	
7月	上旬	- 米の複数メディア 東京五輪での行動制限について組織委に抗議 (1日) - 東京に4回目の緊急事態宣言 (7日) - 五輪 東京 神奈川 埼玉 千葉の全会場で無観客開催へ (8日) - 五輪 北海道でのサッカー “無観客” 開催を決定 道の意向で一転 (9日)	無観客開催の決定について 「適切だ (39.3%)」 「観客を制限して入れるべきだ (22.2%)」 「観客を制限せずに入れるべきだ (3.8%)」 「大会は中止すべきだ (29.9%)」 東京大会の開催意義などの説明納得度 「大いに納得している (2.7%)」 「ある程度納得している (27.9%)」 「あまり納得していない (41.5%)」 「まったく納得していない (23.2%)」 東京大会の水際対策評価 「大いに評価する (4.9%)」 「ある程度評価する (32.6%)」 「あまり評価しない (35.8%)」 「まったく評価しない (20.6%)」(9日～11日)
	中旬	- 都内で東京五輪中止求めるデモ 組織委入るビル周辺など行進 (16日) - 五輪前に感染拡大で医療現場に危機感 病床7割埋まる病院も (18日)	
	下旬	- 五輪開幕 (23日) - IOC「東京に感染広げていることはないと思っている」(28日) - サモア 国内拠点の選手3人 東京五輪へ派遣せず “感染からサモアを守る” (30日)	

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および
関係機関等与えた影響（時系列記録）

JNN	朝日新聞社	出典
<p>「通常通り開催すべきだ（3%）」 「観客数を制限して開催すべきだ（18%）」 「無観客で開催すべきだ（23%）」 「延期すべきだ（24%）」 「中止すべきだ（31%）」 観戦にあたり陰性証明書は必要？ 「必要だと思う（78%）」 「必要だとは思わない（16%）」（5日、6日）</p>		<p>https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20210605/q1-1.html</p>
	<p>「今夏に開催（34%）」 「再び延期（30%）」 「中止（32%）」 観客なしで行うべきか？ 「観客なしで行うべき（53%）」 「観客数を制限して行うべき（42%）」 東京オリ・パラの開催により新型コロナが感染拡大することに不安を感じるか？ 「感じる（83%）」 「感じない（14%）」（19日、20日）</p>	<p>https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2021/y202106.pdf https://www.asahi.com/articles/DA3S14945466.html</p>
<p>「通常通り開催すべきだ（4%）」 「観客数を制限して開催すべきだ（26%）」 「無観客で開催すべきだ（35%）」 「延期すべきだ（14%）」 「中止すべきだ（20%）」 選手団らの来日に向けた水際対策は十分？ 「十分だと思う（14%）」 「十分だと思わない（79%）」（3日、4日）</p>		<p>https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20210703/q1-1.html https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2021/y202107.pdf</p>
	<p>「（東京オリパラ開催に）賛成（33%）」 「反対（55%）」 無観客開催について 「よかった（76%）」 「よくなかった（17%）」 「安全、安心の大会」にできると思うか 「できる（21%）」 「できない（68%）」 東京五輪をテレビで見たいか 「見たい（56%）」 「それほどでもない（41%）」（17日、18日）</p>	<p>https://www.asahi.com/articles/DA3S14979064.html</p>

	時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	NHK
8月	上旬	- 国内の累計感染者数100万人超 新型コロナ 急激な感染拡大続く (5日) - 五輪閉幕 (8日)	東京五輪開催の評価 「よかった (25.5%)」 「まあよかった (36.2%)」 「あまりよくなかった (17.9%)」 「よくなかった (16.0%)」 東京五輪「安全・安心な大会」になったか 「なった (30.8%)」 「ならなかった (56.6%)」 東京パラ大会をどうすべきか 「観客を制限せずに行うべき (2.0%)」 「観客の数を制限して行うべき (14.8%)」 「無観客で行うべき (60.3%)」 「中止すべき (18.1%)」 (7日～9日)
	中旬		
	下旬	- パラリンピック開幕前に IPC 会長や理事などの歓迎会 都内で (22日) - パラリンピック開幕 (24日) - パラ「学校連携観戦」引率の中学教諭など6人コロナ感染 千葉 (28日)	
9月	上旬	- パラリンピック 学校連携観戦 引率教諭感染の学校で生徒ら陽性 (1日) - パラリンピック閉幕 (5日)	
	中旬		東京オリパラ大会の開催で、日本で多様性のある社会への理解が進むと思う 「大いに進む (4.6%)」 「ある程度進む (46.9%)」 「あまり進まない (36.7%)」 「全く進まない (5.6%)」 (10日～12日)
	下旬		

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および
関係機関等に与えた影響（時系列記録）

JNN	朝日新聞社	出典
<p>東京五輪をどのように評価する？ 「開催してよかった（25%）」 「どちらかといえば開催してよかった（36%）」 「どちらかといえば開催すべきでなかった（24%）」 「開催すべきでなかった（14%）」 五輪がコロナ感染拡大につながった？ 「つながったと思う（20%）」 「ある程度つながったと思う（40%）」 「あまりつながったと思わない（27%）」 「つながったと思わない（11%）」 東京パラ大会について 「観客を入れて開催すべきだ（6%）」 「無観客で開催すべきだ（69%）」 「中止すべきだ（23%）」（7日、8日）</p>	<p>「（東京五輪を開催して）よかった（56%）」 「よくなかった（32%）」 「安全、安心の大会」にできたと思うか 「できた（32%）」 「できなかった（54%）」（7日、8日）</p>	<p>https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2021/y202108.pdf</p> <p>https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20210807/q1-1.html</p> <p>https://www.asahi.com/articles/DA3S15004200.html</p>
<p>東京パラ大会をどのように評価する？ 「開催してよかった（27%）」 「どちらかといえば開催してよかった（39%）」 「どちらかといえば開催すべきでなかった（20%）」 「開催すべきでなかった（12%）」 学校連携プログラムを評価する？ 「評価する（37%）」 「評価しない（55%）」（4日、5日）</p>		<p>https://news.tbs.co.jp/newsi_sp/yoron/backnumber/20210904/q5-2.html</p>
		<p>https://www.nhk.or.jp/senkyo/shijiritsu/pdf/aggregate/2021/y202109.pdf</p>

調査対象：パラリンピック競技選手に関する新聞記事（ヨミダス歴史館、聞蔵Ⅱビジュアル、毎索からキーワード「パラ」「コロナ」「選手」にて記事を抽出のうえ、パラ競技の選手への新型コロナの影響に関する記事（パラ競技以外は除外）およびパラ関係者が語る新型コロナによる選手への影響に関する記事をパラリンピック研究会にて選別）

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	選手に関する新聞記事数	出典
2020年			
1月	上旬 厚労省が注意喚起（5日）	1件	・読売新聞、「新型肺炎 スポーツ界も影響 サッカー女子 五輪予選 武漢から変更」。2020年1月23日
	中旬 WHOが新型コロナウイルスを確認（13日）		
	下旬 WHOが「国際的緊急事態」を宣言（29日）		
2月	上旬 乗客の感染が確認されたクルーズ船が横浜港に入港（2日） -WHOがCOVID-19と命名（10日）	8件	・読売新聞、「バラ駅伝中止 落胆の声 新型肺炎 さくら市バスツアーも＝栃木」。2020年2月21日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：迫力プレーに歓声 カナダ車いすバスケット代表、名古屋で小学生と交流／愛知」。2020年2月21日 ・読売新聞、「16歳園部「技術上げたい」 ブラインドサッカー合宿」。2020年2月25日 ・読売新聞、「新型肺炎 バラ催し中止相次ぐ「選手の健康 最優先」＝東京」。2020年2月26日 ・読売新聞、「県スポーツ賞 91人5団体 東海林選手 2年連続大賞＝山形」。2020年2月28日 ・毎日新聞、「東京マラソン：新型肺炎 東京マラソン 車いす有力選手、10人以上欠場へ」。2020年2月28日 ・朝日新聞、「1枠、駆け込む 大迫・設楽・井上、2時間5分50秒破るか 東京マラソンあす号砲」。2020年2月29日 ・読売新聞、「東京マラソン あす号砲 終盤の石畳 体力勝負 車いす男子 鈴木、洞ノ上ら軸」。2020年2月29日
	中旬 -国内で初の感染者死亡（12日）		
	下旬 -Jリーグ、3月15日までの試合延期発表（25日） -全国の小中高、臨時休校要請へ（26日） -プロ野球オープン戦無観客試合（29日）		
3月	上旬 -東京マラソン、一般ランナー参加中止（1日） -東京五輪「開催可否判断は時期尚早」WHO事務局長（4日） -専門家会議「3条件重なり避けて」と呼びかけ（8日） -WHOがパンデミックの認識表明（10日）	60件	・読売新聞、「新型肺炎 選考会中止や練習施設休業 バラ目指す選手に影響＝群馬」。2020年3月2日 ・毎日新聞、「東京マラソン：東京マラソン 車いすの部 男子・鈴木、女子・喜納が初制覇」。2020年3月2日 ・読売新聞、「リオの雪辱 必ず東京で バラ競泳・宮崎選手 出場目指し技術磨く＝北海道」。2020年3月3日 ・読売新聞、「新型肺炎 代表候補にも影響 五輪・バラ 選考会中止、帰国断念＝秋田」。2020年3月7日 ・毎日新聞、「パラアスリート交差点2020：やってみる イメージ重視で体力強化＝車いすバスケットボール・島海連志」。2020年3月11日 ・毎日新聞、「パラアスリート交差点2020：その先へ 心寄せ合う社会に＝陸上短距離・走り幅跳び 高桑早生」。2020年3月13日 ・読売新聞、「障害クラス分け 遅れ バラ選手 大会中止・延期で 新型コロナ」。2020年3月20日 ・毎日新聞、「東京2020：新型コロナ 競技会・イベント中止相次ぐ パラスポーツ、感染に恐れ」。2020年3月21日 ・朝日新聞、「バラもどうなる 肺活量低い選手、重症化の恐れも 感染を懸念、選考大会ままならず」。2020年3月22日 ・読売新聞、「五輪延期検討 選手「準備するしか」 関係者ら 思い複雑＝茨城」。2020年3月24日 ・読売新聞、「事前合宿 帰国できず バラモンゴル代表 新型コロナ 欠航で10日以上＝静岡」。2020年3月24日 ・読売新聞、「五輪延期検討 競技場・合宿どうなる 「判断待つしか…」 困惑」。2020年3月24日 ・毎日新聞、「東京五輪：IOC五輪延期検討 バラ関係者、戸惑い」。2020年3月24日 ・朝日新聞、「聖火ランナー「諦めるしか」 走者のリレー見送り 福島から避難の中1ら落胆＝群馬県」。2020年3月25日 ・朝日新聞、「五輪延期について 「簡単には整理つかない」「最高の準備を続けよう！」 新型コロナ【大阪】」。2020年3月25日 ・読売新聞、「日本で事前合宿 海外選手足止め」。2020年3月25日 ・読売新聞、「五輪延期ショック 「チケット無効やめて」「グッズ用意したのに」＝中部」。2020年3月25日 ・毎日新聞、「東京五輪：夏の希望、消えた 五輪延期、列島衝撃 「仕方がない」の声も」。2020年3月25日 ・毎日新聞、「東京五輪：東京五輪 聖火持ち走りた 「車で巡回」 驚きと落胆 新型コロナ、直前の転換／栃木」。2020年3月25日 ・朝日新聞、「競泳、選考会を一転中止に／柔道、内定維持か再選考か 競技団体、対応迫られる 東京五輪延期」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「費用・観光影響、懸念の声も 五輪・パラリンピック延期 千葉県」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「新型コロナに翻弄 「さらに成長」選手前向き 東京五輪・バラ延期、聖火リレーも／長野県」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「五輪イヤー、また「あと1年…」 選手は、チケット購入者らは 茨城県」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「立ち止まり、新たなゴールへ 東京五輪・バラ延期決定、選手・自治体は 山梨県」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「五輪・バラ延期、県内でも激震 覚悟していた・先が読めない 岐阜県」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「五輪延期、失意と決意の春 秋田県」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「聖火県内保管、喜びの声も Jヴィレッジ、置き場所候補に 福島県」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「五輪、仕切り直しに戸惑い 聖火リレー「与えられた条件で…」 大分県」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「五輪延期、意欲変わらない 県ゆかり選手らコメント 岡山県」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「ホストタウン「前を向く」 五輪延期 【名古屋】」。2020年3月26日 ・読売新聞、「五輪延期 思い様々 選手「さらに練習積みたい」＝山梨」。2020年3月26日 ・読売新聞、「五輪延期 対応迫られる ホストタウン「前向きに準備」＝山形」。2020年3月26日 ・読売新聞、「五輪延期 ナガマツ「目標失わず励む」 選手ら 来年見据え準備＝秋田」。2020年3月26日 ・読売新聞、「「これからも努力」前向き 五輪延期 県ゆかりの選手ら＝大分」。2020年3月26日 ・読売新聞、「五輪延期 聖火走者「来年心待ち」 選手関係者「応援続ける」＝兵庫」。2020年3月26日 ・読売新聞、「五輪バラ延期 選手候補「まさか、やはり」 ホストタウン動揺広がる＝奈良」。2020年3月26日 ・読売新聞、「五輪延期 「技術面成長」「命が最優先」 選手ら胸中複雑＝岡山」。2020年3月26日 ・読売新聞、「経験や練習 積む時間」 五輪延期 関係者ら気持ち新たに＝鳥取」。2020年3月26日 ・読売新聞、「五輪延期 選手反応 中止でなく良かった 一丸で頑張ろう 練習あるのみ」。2020年3月26日 ・読売新聞、「新型コロナ 五輪延期「準備万全に」 県ゆかりの代表選手ら＝三重」。2020年3月26日 ・毎日新聞、「東京五輪：新型コロナ、五輪延期 カウントダウン修正／事前キャンプキャンセル 自治体、対応に追われ 山口」。2020年3月26日 ・毎日新聞、「東京五輪・パラリンピック：東京五輪・バラ延期 県内でもPR看板撤去 中止回避に安堵も 香川」。2020年3月26日 ・毎日新聞、「東京五輪：五輪延期、県内も戸惑い 選手、指導者、自治体 秋田」。2020年3月26日 ・朝日新聞、「選考会中止、帰国できず…めげずに 焼津で合宿、モンゴルパラ陸上チーム 静岡県」。2020年3月27日 ・朝日新聞、「来年の五輪・バラ、新たな照準「前向きに準備続ける」 道ゆかりの選手、気持ち新たに北海道」。2020年3月27日 ・読売新聞、「[顔 ほっかいどう] 気持ち切り替え 前へ 戸田雄也さん37＝北海道」。2020年3月27日 ・読売新聞、「バラも内定どうする 延期決定 陸上は維持 車いすテニス未定」。2020年3月27日 ・読売新聞、「新型コロナ 五輪延期「自分鍛える」 県ゆかり 選手ら前へ＝新潟」。2020年3月27日 ・毎日新聞、「新型コロナ・東京五輪・バラ延期「今自分にできることを」 県内選手がコメント 現状受け入れ、次へ 三重」。2020年3月27日

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および関係機関等に与えた影響（時系列記録）

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	選手に関する新聞記事数	出典
3月	中旬		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日新聞、「新型コロナ：五輪延期 「一瞬、とまどった」 女子100メートル・世古選手 気持ち切り替え／三重」, 2020年3月27日 ・毎日新聞、「東京オリンピック・パラリンピック：パラ延期 JPC委員長「前向きに」」, 2020年3月28日 ・朝日新聞、「(TOKYO2020) 延期、聖火ランナー何思う /佐賀県」, 2020年3月29日 ・朝日新聞、「「これまで通り練習してゆく」パラ3度目出場目指す、十日町出身・樋口選手 /新潟県」, 2020年3月29日 ・毎日新聞、「パラ競泳：何があろうと金に進む パラ競泳・木村、コロナ拡大で帰国」, 2020年3月30日 ・朝日新聞、「「夏推し」、組織委もテレビ局も 東京五輪、来年7月23日開幕」, 2020年3月31日 ・朝日新聞、「日程決定「目標はつきりした」 感染に警戒「逆境乗り越える」 五輪・パラへ、選手らは」, 2020年3月31日 ・朝日新聞、「「止まった聖火 TOKYO2020」「区切りいい」「できるの？」 五輪1年延期、歓迎と不安」, 2020年3月31日 ・読売新聞、「五輪日程決定 聖火走者ら一安心 選手村購入者なお不安」, 2020年3月31日 ・読売新聞、「五輪 来年7月開幕 「スケジュール感持ってやる」「笑顔を忘れず」」, 2020年3月31日 ・読売新聞、「五輪 来年7月開幕 代表選考 再スタート 予選見直し立たず」, 2020年3月31日
	下旬	東京オリパラ大会の1年延期決定（24日）	
4月	上旬	7都府県に「緊急事態宣言」発令（6日）	<ul style="list-style-type: none"> ・読売新聞、「感染症の備え 再認識 際がいの者スポーツ協会・陶山医学委員長」, 2020年4月2日 ・毎日新聞、「リセット・東京2020：72歳、延期パネに「もっと強く」 パラ卓球女子・別所キミエ」, 2020年4月2日 ・読売新聞、「[アスリートはいま]「金」照準 家で投球磨く ボッチャ男子 広瀬隆吾35」, 2020年4月5日 ・朝日新聞、「(止まった聖火 TOKYO2020) パラ選手、追われる練習場所」, 2020年4月6日 ・毎日新聞、「スポーツ界：新型コロナ 緊急事態宣言へ、スポーツ界影響拡大 苦境一層「今は我慢」」, 2020年4月7日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：パラ延期、クラス分けに影 コロナ拡大、国際大会続々中止」, 2020年4月7日 ・毎日新聞、「新型コロナ・緊急事態：五輪・パラ強化拠点使用停止 「頼みの綱」選手失う」, 2020年4月9日 ・朝日新聞、「逆境、力に変える パラリンピック、延期経て開幕まで500日に」, 2020年4月11日 ・読売新聞、「70代パラ戦士「一歩一歩」卓球・別所 砲丸投げ・大井」, 2020年4月11日 ・毎日新聞、「eye：パラカヌー・瀬立モモ子選手 来年へ笑顔でこき出す」, 2020年4月11日 ・毎日新聞、「ストーリー：母娘、ラオスで障害者支援 (その2止) パラ競技で笑顔に」, 2020年4月12日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：東京パラリンピック 開幕まで500日」, 2020年4月12日 ・朝日新聞、「戦う、今は医師として 平昌パラ・アイスホッケー、唯一の女子選手」, 2020年4月13日 ・読売新聞、「[再始動 TOKYO2020] パラスポーツ 闘病、年齢… 重い延期」, 2020年4月14日 ・朝日新聞、「届れない、でも止まらない 五輪向け来日中、定期便が停止 練習続行、合宿地の市が支援」, 2020年4月16日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：日常乱れ、苦心の日々 パラ競泳・中島、集中心維持難しく コロナ拡大、練習制限」, 2020年4月20日 ・読売新聞、「ボッチャ強化「手の内見せず」 村上代表監督 活動停止「ポジティブに」」, 2020年4月21日 ・朝日新聞、「(JR宝塚線事故15年)「できる」重ねて、舞く舞台へ アーチェリー挑戦、東京パラ内定【大阪】」, 2020年4月24日 ・朝日新聞、「導く、4,000キロ超えて 日本帰国のコーチ・ラオスの水泳選手 東京パラへ、収束し再訪する日まで」, 2020年4月26日 ・読売新聞、「[アスリートはいま] 駐車場 フォーム磨く パラアーチェリー 上山友裕32」, 2020年4月26日 ・朝日新聞、「東京パラ水泳「必ず出たい」 ネパール大地震5年、両足失った選手」, 2020年4月27日 ・朝日新聞、「もう1年、心切り替えて進む 梶原悠未、高田千明 東京五輪・パラ」, 2020年4月27日 ・朝日新聞、「笑顔は続々 パラ選手、練習できずとも メッセージ動画の輪」, 2020年4月28日 ・朝日新聞、「(慎吾とゆくパラロード)「アスリートの思い」を聞く 応援する時間、さらに1年増えた」, 2020年4月29日 ・読売新聞、「パラ延期を前向きに リオ・ボッチャ団体銀 杉村選手＝静岡」, 2020年4月30日 ・読売新聞、「車いすラグビー 映像で戦術共有 日本代表が現状報告」, 2020年4月30日 ・毎日新聞、「新型コロナ：新型コロナ 小学生向け「なわとび動画」 パラ選手出演 福島市製作 きょう、ユーチューブなどで公開 /福島」, 2020年4月30日
	中旬	全国に「緊急事態宣言」を拡大、13都道府県は特定警戒都道府県に指定（15日）	27件
	下旬		
5月	上旬	政府「緊急事態宣言」を延長（3日）	<ul style="list-style-type: none"> ・読売新聞、「佐藤 悔しいパラ延期 金・世界記録へ「試される」 車いす陸上」, 2020年5月3日 ・読売新聞、「パラ選手 重い1年 新型コロナで延期 症状進んだら… 練習場所ない」, 2020年5月4日 ・読売新聞、「視覚障害の選手 音声アプリ「合同練習」 映像使えず工夫凝らす」, 2020年5月8日 ・毎日新聞、「新型コロナ：新型コロナ パパママアスリート奮闘」, 2020年5月9日 ・読売新聞、「再始動へ練習拡大 プロ野球・広島 頻度増 J1島崎 全体で」, 2020年5月15日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック ユーチューブでタイ選手ら応援 ホストタウンの大館市/秋田」, 2020年5月15日 ・読売新聞、「知的障害選手 飛躍へ前向き パラ延期 環境が急変 家族や競技団体 サポート」, 2020年5月17日 ・朝日新聞、「(それでも、五輪へ～逆風下の選手たち～) 難病抱える大会ボランティア・高橋美絵さん 43歳 /愛知県」, 2020年5月18日 ・読売新聞、「再始動へ「高ぶる」緊急事態 関西圏解除 久々本格練習 秋大会に準準」, 2020年5月22日 ・毎日新聞、「待ってろ東京：車いすバスケット女子 北岡優衣 (25) 体を張って、攻撃支える」, 2020年5月22日 ・読売新聞、「[高尾山]の台湾→「高尾山」の八王子市 マスク1万枚と応援ビデオ届く＝東京」, 2020年5月23日 ・朝日新聞、「(社説余論) 見えない敵との向き合い方 速水徹」, 2020年5月24日 ・読売新聞、「モンゴル選手団 市民が激励 焼津に足止め3か月 パラ陸上チーム」, 2020年5月25日 ・読売新聞、「フランス・パラ代表 合宿地へ応援動画 富士河口湖町、鳴沢村に＝山梨」, 2020年5月26日 ・読売新聞、「抗体検査実施へ/シッティングバレー」, 2020年5月27日 ・朝日新聞、「(ひと) 竹見脩吾さん 東京五輪組織委の活動を記録するフォトグラファー」, 2020年5月27日 ・朝日新聞、「手話は言語」理解深めて 意思疎通を円滑に 広がる条例、4市で成立 /香川県」, 2020年5月28日 ・朝日新聞、「(慎吾とゆくパラロード)「アスリートの思い」を聞く 今夏への思い強すぎて、切り替えが」, 2020年5月28日 ・毎日新聞、「新型コロナ：新型コロナ 八王子、共に加油■ 台湾パラ選手がメッセージ /東京」, 2020年5月28日 ・朝日新聞、「車いすバスケの審査期限延長 IPC」, 2020年5月30日
	中旬	<ul style="list-style-type: none"> - 政府「緊急事態宣言」39県で解除、8都道府県は継続（13日） - 世界の死者30万人を超える（14日） - 夏の全国高校野球 戦後初の中止決定（19日） - 「緊急事態宣言」関西は解除、首都圏と北海道は継続（20日） 	20件
	下旬	<ul style="list-style-type: none"> - 「緊急事態宣言」を全国で解除（24日） - プロ野球 6月19日開幕を決定 当面は無観客試合（24日） - サッカー-J1 7月4日再開を決定 当面は無観客試合（28日） 	

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	選手に関する新聞記事数	出典	
6月	上旬 - 初の「東京アラート」都民に警戒呼びかけ (1日) - 世界の死者40万人を超える (7日) - 世界の感染者 24時間で最多の13万6,000人 (7日)	42件	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日新聞、「新型コロナ：新型コロナ トレーニング再始動 焦らず、無理せず 休も 「最初は物足りないぐらいで」、2020年6月1日 ・読売新聞、「[コロナに思う] 練習焦らず 心身調整 河合純一さん45」、2020年6月2日 ・読売新聞、「成田「水感覚大事に」 パラ競泳 プール練習公開」、2020年6月3日 ・読売新聞、「ドイツ・パラ陸上 宮崎で事前合宿 来年8月＝宮崎」、2020年6月4日 ・朝日新聞、「県がパラ選手ら7人を強化指定 メダリスト育成 山形県」、2020年6月5日 ・読売新聞、「五輪パラ競技団体 密なき練習 苦肉の指針」、2020年6月5日 ・朝日新聞、「医療支援、ともに輪を描こう 「医療現場を支えたい」ジャパンウォーク・募金応援活動!!」、2020年6月7日 ・読売新聞、「パラモンゴル代表 帰国へ コロナ影響 合宿先焼津に4か月＝静岡」、2020年6月9日 ・朝日新聞、「[試写室]『パラ×ドキッ!』 コロナ下の選手たち」、2020年6月10日 ・朝日新聞、「パラモンゴルチーム、帰国へ 焼津に4か月「忘れられない時間」／静岡県」、2020年6月10日 ・読売新聞、「パラ競技団体 障害者ら支援 悩み相談、エクササイズ動画」、2020年6月10日 ・読売新聞、「ジャパラ中止など報告」、2020年6月10日 ・読売新聞、「モンゴル選手団 焼津に感謝 足止め4か月 パラ陸上チーム帰国へ」、2020年6月10日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：東京パラリンピック パラテコンドー×通信大手社員・太田、両輪で狙う表彰台」、2020年6月10日 ・毎日新聞、「輝け富山のパラ選手!!：／4 山口裕二さん (66) 仲間と走る爽快感 ハンドバイクで行動広がる／富山」、2020年6月10日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：「東京」へ再始動 パラ団体、感染対策手探り 障害ごとに課題、指針難しく」、2020年6月10日 ・読売新聞、「五輪「安全優先で」 簡素化 競技関係者ら要望」、2020年6月11日 ・毎日新聞、「クローズアップ：ナショナルトレーニングセンター 五輪拠点、細心の再開 3密避け、競技ごと指針」、2020年6月11日 ・読売新聞、「アスリート助成 先行き不安 コロナ影響」、2020年6月12日 ・読売新聞、「[間違いないV勝ち取る] 車いすテニス 前商・川合 日本代表に＝群馬」、2020年6月12日 ・毎日新聞、「特集ワイド：ルワンダの義肢装具士、ルダシグワ真美さん 人助けではなく一つの愛」、2020年6月12日 ・読売新聞、「ボッチャの「リモート強化合宿」」、2020年6月16日 ・朝日新聞、「アフレド・キングは悲観しない 走り幅跳び・レーム／男子100・ビーコック」、2020年6月17日 ・読売新聞、「心眼で演じる大舞台 弱視の17歳 空手「形」の全国大会へ」、2020年6月17日 ・毎日新聞、「Moment：コロナを越えて／3 伴走は「審」新たな壁 パラ競技、練習場所閉鎖も」、2020年6月18日 ・毎日新聞、「Moment：コロナを越えて／4 活動費、自己負担重く スポンサー支援も先細り」、2020年6月19日 ・朝日新聞、「IPC が全米テニスに抗議」、2020年6月20日 ・読売新聞、「全米テニス車いす 除外の再考求める IPC 会長声明」、2020年6月20日 ・毎日新聞、「くらしナビ・ライフスタイル：@大学 NIE 教育に新聞を 遠隔授業でニュースに触れる」、2020年6月22日 ・毎日新聞、「新型コロナ：自転車 全日本ロード中止」、2020年6月23日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：焼津市が「特別市民証」贈呈 コロナで足止め4か月、モンゴル・パラ代表 静岡」、2020年6月23日 ・毎日新聞、「テニス：全米テニス「車いすの部」中止 「差別だ」有力選手ら反発 コロナで簡素化、IPC も「失望」、2020年6月23日 ・朝日新聞、「[SCENE] 南スーダン選手、前橋でひたむきに」、2020年6月24日 ・朝日新聞、「(五輪をめぐる) パラアスリートとともに：3 補助技術上げ、つかんだ信頼」、2020年6月25日 ・毎日新聞、「2020センバツ交流試合：センバツ交流試合 1試合やり通せ 鳥取城北、OBが激励／鳥取」、2020年6月25日 ・朝日新聞、「(俱吾とゆくパラロード) パラアリーナをめぐる 安心できる場所。心の支えになる」、2020年6月26日 ・朝日新聞、「全米で車いすの部開催へ テニス」、2020年6月26日 ・読売新聞、「車いす部門が復活／テニス」、2020年6月26日 ・朝日新聞、「活躍、平穏な国への一助に 練習続ける南スーダンの五輪・パラ選手 前橋／群馬県」、2020年6月27日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：パラ砲丸投げ・大井利江 鉄人71歳、不屈の精神」、2020年6月27日 ・朝日新聞、「五輪より大切な使命がある 2人の五輪・パラ候補は研修医、コロナと闘う」、2020年6月29日 ・読売新聞、「全米テニス出場 国枝「状況見て」、2020年6月29日 	
	中旬 都道府県またぐ移動の自粛要請 全国で緩和 (18日)			
	下旬 - 世界の感染者1,000万人を超える (27日) - 世界の死者50万人を超える (28日)			
7月	上旬 - 東京都107人の感染確認、100人超は2か月ぶり (2日) - 国内の1日の感染者400人超える、4月24日以来 (9日)	25件	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日新聞、「(千葉から輝く TOKYO2020 コロナ禍の先へ) 聖火走者は：中 京谷和幸さん／千葉県」、2020年7月5日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：東京パラリンピック 選手ら「前向きに準備」 パラカヌー代表候補、小松で強化合宿／石川」、2020年7月5日 ・読売新聞、「[アスリートはいま] カッコ良さ 伝える使命 パラ競泳男子 富田宇宙31」、2020年7月8日 ・読売新聞、「テコンドー代表内定選手にPCR検査」、2020年7月8日 ・読売新聞、「パラ選手 続々と再始動 感染予防は徹底」、2020年7月9日 ・毎日新聞、「東京五輪：健康願うプレゼント 南スーダン選手団に抗菌金属食器 シェア全国一の新潟・燕から／群馬」、2020年7月11日 ・読売新聞、「内定後初の強化合宿／テコンドー」、2020年7月14日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック：東京パラで「金」目指す 走り幅跳び・中西選手、伊丹市長に意気込み／兵庫」、2020年7月16日 ・朝日新聞、「[挑戦、勇気を出して踏み出して] パラ代表・中西選手、別府の子どもとウェブ交流／大分県」、2020年7月18日 ・読売新聞、「パラ強化選手 泰ら合宿公開 トライアスロン」、2020年7月19日 ・毎日新聞、「CONNECT・つなぐ：パラリンピック400日前 1年かけ結果、次世代へ 車いすバスケ・藤本裕央 (36)」、2020年7月20日 ・読売新聞、「[広道 30年の集大成へ] プロ車いすレーサー 「最高の走りを」、2020年7月21日 ・毎日新聞、「焦点：夏冬「二刀流」パラ選手苦悩 「東京」からわずか半年で「北京」未知の挑戦、断念者も」、2020年7月22日 ・毎日新聞、「CONNECT・つなぐ：「中年の星」最後の挑戦 車いすマラソン・山本浩之 (54)」、2020年7月22日 ・朝日新聞、「南スーダン選手の支援継続 東京五輪・パラ終わるまで 前橋市／群馬県」、2020年7月23日 ・読売新聞、「[再挑戦 TOKYO2020] 最高の舞台 信じ＝特集その2」、2020年7月23日 ・朝日新聞、「(千葉から輝く TOKYO2020 コロナ禍の先へ) 1年後目指し 佐野優人選手・大原洋人選手／千葉県」、2020年7月24日 	

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および関係機関等に与えた影響（時系列記録）

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	選手に関する新聞記事数	出典	
中旬	-WHO「多くの国が誤った方向に」事態悪化を警告(12日) -世界の死者60万人を超える(17日)	21件	-読売新聞、「[[再挑戦 TOKYO2020] 静かに 離れて 熱戦=特集」、2020年7月24日 -読売新聞、「[[再挑戦 TOKYO2020] (下) きっと来年 深まる交流(連載)」、2020年7月25日 -読売新聞、「ブラサカ代表 強化合宿公開」、2020年7月25日 -読売新聞、「[[くろーずあっぷ]「好きに生きて」伝えたい 田中光哉さん28=神奈川県」、2020年7月27日 -朝日新聞、「南スウェーデン選手たちへの支援継続 ふるさと納税通じ東京五輪終わるまで 前橋市/栃木県」、2020年7月28日 -朝日新聞、「(慎吾とゆくパラロード)「アスリートの思い」を聞く 思いのまま突き進む、時には大事」、2020年7月30日 -読売新聞、「バラやり投げ代表合宿開始」、2020年7月30日 -読売新聞、「木村と富田 調整着々 バラ競泳合宿」、2020年7月31日	
	-Go To トラベルキャンペーン開始(21日) -国内の1日の感染者795人、過去最多(21日) -東京都 366人感染確認 過去最多(22日) -WHO「パンデミックは加速し続けている」(26日) -国内の1日の感染者1,000人超(28日)			
8月	中旬	21件	-読売新聞、「バラ日程発表 会場同じ「感覚そのまま」、2020年8月4日 -毎日新聞、「バラアスリート交差点2020: その先へ 走れるだけで充実感=陸上短距離・走り幅跳び 高桑早生」、2020年8月18日 -毎日新聞、「バラアスリート交差点2020: やってみる パスケ愛、初心取り戻す=車いすバスケットボール・島海連志」、2020年8月21日 -朝日新聞、「(慎吾とゆくパラロード)「アスリートの思い」を聞く 1人だったら、今の成長はないかも」、2020年8月23日 -読売新聞、「夢舞台 諦めない バラ開幕あと1年=東京」、2020年8月23日 -朝日新聞、「(つながる空の下 第13部:上) 共生の機運、揺さぶるコロナ 健常者と競う大会、出られず」、2020年8月24日 -朝日新聞、「進む、真っすぐに 東京パラリンピック開幕まであと1年」、2020年8月24日 -毎日新聞、「クローズアップ:パラ団体、財源不足 スポンサー撤退、深刻」、2020年8月24日 -読売新聞、「[[みやびアナのアスリートに会ってきた] バラ陸上100メートル 井谷俊介選手」、2020年8月25日 -読売新聞、「東京パラまで1年「夫婦で金へ」積古続ける 広瀬順子・悠さん=山口」、2020年8月25日 -読売新聞、「[[再挑戦 TOKYO2020] バラ1年前(上) 年重ね 技に磨き」、2020年8月25日 -読売新聞、「バラ選手 久々のトラック 利府で県陸上選手権=宮城」、2020年8月25日 -読売新聞、「[[パラリンピックまで1年] (上) 山口凌河選手23(連載)=茨城」、2020年8月25日 -読売新聞、「バラまで1年 高める時 岸光太郎選手 高橋和樹選手=埼玉」、2020年8月25日 -読売新聞、「メダルへ 狙う57秒台 東京パラ あと1年 佐々木真菜選手=福島」、2020年8月25日 -読売新聞、「決意、激励 動画に込め 東京パラ あと1年 都や渋谷区が公開=東京」、2020年8月25日 -読売新聞、「消えない闘志 バラへ前進 競泳・宮崎選手「心の炎」燃やし練習再開=北海道」、2020年8月25日 -毎日新聞、「東京2020: バラ柔道、17年ぶり出場に挑戦 松本58歳、もう一花」、2020年8月25日 -毎日新聞、「月刊パラリンピック: パラスポーツ最前線 ポッチャもリモートで 日本代表、感染対策と強化両立」、2020年8月25日 -読売新聞、「[[パラリンピックまで1年] (下) 兎沢明美選手21(連載)=茨城」、2020年8月26日 -毎日新聞、「東京2020: バラアスリートで稼ぐ 東京後見据え、モデルケースに 山本篤・男子走り幅跳び(義足T63クラス)」、2020年8月30日	
	下旬		政府が新型コロナ対策の新たな方針発表(27日)	
	中旬		-ヨーロッパで感染再拡大を受けた措置相次ぐ(14日)	
9月	中旬	18件	-朝日新聞、「東京パラの力に、国枝の自覚 全米テニス・車いす」、2020年9月3日 -毎日新聞、「パラスポーツ大会: コロナ時代のバラ大会再開 あすから陸上日本選手権、試金石に」、2020年9月4日 -読売新聞、「バラ陸上 精鋭そろって 日本選手権 きょう開幕」、2020年9月5日 -読売新聞、「やり投げ 元野球代表 新鋭山崎 大会新V バラ陸上日本選手権 開幕」、2020年9月6日 -毎日新聞、「バラ陸上: バラ陸上 日本選手権 男子車いす 佐藤、1,500メートル大会新」、2020年9月7日 -読売新聞、「ブライントサッカー 音を頼りに 日本一へ 山雅 新チーム発足=長野」、2020年9月7日、長野版/ -朝日新聞、「女王大坂、果てなき成長 2年ぶり優勝 テニス・全米オープン」、2020年9月15日 -読売新聞、「[[夢の群像] バラ卓球 友野有理 コーチの姉と二人三脚」、2020年9月15日、大阪版/ -読売新聞、「国枝 改めて冠冠 36歳 四大大会24勝目 全米テニス」、2020年9月15日 -毎日新聞、「大分車いすマラソン: 「大分車いすマラソン2020」 新型コロナ感染の有無判定 選手全員に事前検査 /大分」、2020年9月16日 -朝日新聞、「大会中、選手隔離の是非は コロナ下のスポーツ大会、模索続く」、2020年9月18日 -朝日新聞、「感染防いで大会、スポーツ界手探り 新型コロナ【西部】」、2020年9月18日 -読売新聞、「五輪コロナ対策 選手 入国後に誓約書 政府検討 行動計画 提出求める」、2020年9月23日 -毎日新聞、「パラリンピック: 五輪に参加、パラのため 義足で走り幅跳びV2・レーム」、2020年9月23日 -毎日新聞、「クローズアップ: 五輪、進む準備残る不安 IOC意欲、日本を後押し パハハ会長書簡公表」、2020年9月24日 -読売新聞、「バラ選手支援 本格始動 自治体も海外交流再開」、2020年9月28日 -読売新聞、「東京パラつながらる重量挙げ大会開催 3日から城陽で=京都」、2020年9月30日 -読売新聞、「スポ庁が444億円 来年度概算要求」、2020年9月30日	
	下旬			
	中旬		WHO「新型コロナのワクチン、分配開始は来年中頃の見通し」。“慎重に安全性を確認すべき”という考え示す(8日)	
10月	中旬	20件	-毎日新聞、「東京パラリンピック: ブライントサッカーのメンタルトレーナー・後藤史さん 不安、そのまま受け止める」、2020年10月2日 -読売新聞、「五輪客 入国へ具体案 観戦チケット保有など 政府検討」、2020年10月4日 -読売新聞、「日本選手 帰国待機免除 政府調整 五輪予選や遠征時」、2020年10月7日 -毎日新聞、「講演: バラ陸上・生馬選手、児童と競技用車いすで交流 南区・福浜小で講演 /岡山」、2020年10月7日 -読売新聞、「日本選手の入国 待機免除を表明 五輪相」、2020年10月9日 -朝日新聞、「強化選手の練習、帰国後即可能に 政府、行動制限を緩和」、2020年10月10日 -読売新聞、「入国待機免除 歓迎の声 日本選手「海外遠征、合宿しやすく」 コロナ対策会議」、2020年10月10日 -読売新聞、「五輪選手村 アクリル板設置 政府・コロナ対策会議」、2020年10月10日 -毎日新聞、「東京五輪・パラリンピック: ロッカー、円陣禁止 対コロナ、五輪組織委検討」、2020年10月10日 -毎日新聞、「テニス: テニス 全仏オープン 女子車いす 日本勢対決制し上地V 2年ぶり」、2020年10月10日 -読売新聞、「全仏テニス 感染対策「万全」遠く 検査結果届かず 発熱しても出場」、2020年10月14日 -読売新聞、「[[たからもの] 道下美里さん「お守りの小瓶」仲間エール 走る力に」、2020年10月19日 -朝日新聞、「(自由自在) バラの屋内大会、苦心は報われた 館内に送風機、競技中の選手もマスク」、2020年10月20日 -読売新聞、「[[Challenge 2020] レジェンド 常に闘志 伊藤智也選手57」、2020年10月20日 -読売新聞、「[[ズームアップ] 夢舞台へ 今こそ強く バラアスリートたち」、2020年10月26日 -読売新聞、「バラ「レジェンド」困難 糧に あと300日」、2020年10月28日 -読売新聞、「バラまで300日 代表の座へ闘志再燃 車いす陸上 久保恒造選手39=北海道」、2020年10月28日 -毎日新聞、「東京2020: コロナ下、バラ開幕300日前 呼吸障害、細かな配慮必要」、2020年10月30日 -朝日新聞、「メダリストとポッチャ没頭 魚津で初、普及キャラバン /富山県」、2020年10月31日 -毎日新聞、「東京2020: 「第3の目」 バラ選手に力 視覚補助装置、網膜に映像投影」、2020年10月31日	
	下旬			
	中旬		フランスが3か月ぶりに非常事態を宣言 ヨーロッパで感染再拡大(13日)	

パラリンピック研究会 紀要 vol.17

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	選手に関する新聞記事数	出典
11月	上旬 1 週間にクラスターが100件超 前週の1.6倍 9月以降最多(4日)	12件	・読売新聞、「[夢の群像] パラカスー 今井航一 失敗の波越え より速く」, 2020年11月3日 ・読売新聞、「[夢の群像] 人生支える 現代の名工に150人 義肢装具士・白井さん」, 2020年11月7日 ・毎日新聞、「パラアスリート交差点2020: やってみる 新しいプレーヤー像目指す=車いすバスケットボール・島海連志」, 2020年11月12日 ・毎日新聞、「月刊パラリンピック: パラスポーツ最前線 パワーリフティング 飛沫対策に試行錯誤 試技中のマスク着用義務化」, 2020年11月12日 ・朝日新聞、「帰国後の試合参加, 14日間内でも OK 五輪選手ら」, 2020年11月13日 ・読売新聞、「入国選手待機中 練習参加可能に 特例措置発効」, 2020年11月13日 ・毎日新聞、「パラアスリート交差点2020: その先へ 試合勘の大切さ学ぶ=陸上短距離・走り幅跳び 高桑早生」, 2020年11月13日 ・朝日新聞、「男子優勝は鈴木, 女子は46歳土田 大分車いすマラソン」, 2020年11月16日 ・読売新聞、「[夢の群像] パラ自転車競技 川本翔大24 「右脚ペダル」でリオ雪辱へ」, 2020年11月17日 ・読売新聞、「国内大会続々 パラ再開 感染最警戒 試合中もマスク 看護師待機」, 2020年11月21日 ・読売新聞、「土田 パラ2刀流へ前進 車いすマラソン トライアスロン」, 2020年11月27日 ・読売新聞、「とにかく実戦 パラ選手強化 健常者の大会 続々参戦」, 2020年11月29日
	中旬 -国内感染者数が過去最多の2,201人に。東京も過去最多の493人で感染状況を最高レベルに引き上げへ(17日) -国内感染者数2,388人、東京都534人とともに2日連続で過去最多を更新(18日)		
	下旬		
12月	上旬 -大阪府が「医療非常事態宣言」重症患者の急増で 不要不急の外出自粛も要請(2日) -イギリスでワクチン接種が始まる(7日)	14件	・読売新聞、「パラ選手 自力で鍛錬 ネットで資金集め 専用ジムや大会」, 2020年12月1日 ・朝日新聞、「パラ入村は競技7日前から」, 2020年12月18日 ・読売新聞、「[Challenge 2020] 海外勢に負けない体格 秋田啓選手30」, 2020年12月8日 ・読売新聞、「パラ選手 遠隔授業熱く 共生社会へ コロナ下でも実施」, 2020年12月9日 ・毎日新聞、「月刊パラリンピック: パラスポーツからの贈り物 オンラインにらめっこ=越智貴雄」, 2020年12月8日 ・毎日新聞、「輝け富山のパラ選手!! : /9 車椅子バスケットボール 森泰誠さん(35) 目標は天皇杯4強 /富山」, 2020年12月9日 ・毎日新聞、「パラ選手 パラリンピック: 「姿勢前向き さすが」 明石視察の橋本五輪組, 車いす卓球・別所選手を激励 /兵庫」, 2020年12月17日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック: パラ選手村滞在, 7日前から可能」, 2020年12月18日 ・読売新聞、「道下 世界新V 防府競走マラソン IPC登録の部」, 2020年12月21日 ・読売新聞、「梶原 成長の連劇 パラバドミントン」, 2020年12月21日 ・読売新聞、「[記者ノート2020] 力くれたモンゴル選手団=静岡」, 2020年12月23日 ・朝日新聞、「(2020年スポーツ回顧) 金メダルは1年お預け 車いすテニス・国枝慎吾 マラソン・大迫傑」, 2020年12月27日 ・毎日新聞、「新型コロナ: 新型コロナ 五輪の入国特例, 変異確認地除外 政府方針, 日本選手も」, 2020年12月30日 ・朝日新聞、「選手ら入国特例, 一部で適用停止 新型コロナ, 変異型出た国・地域対象」, 2020年12月31日
	中旬 -病床ひっ迫, 5都道府県が「ステージ4」に「医療の提供体制が機能不全のおそれ」(11日) -GoTo トラベル全国一時停止へ(14日) -都の医療提供体制, 最も高い警戒レベルに, 初の引き上げ(16日) -変異ウイルス拡大 英からの旅客機受け入れ停止 欧州諸国が警戒(19日)		
	下旬 -全世界からの外国人の新規入国, 28日から1月末まで停止(25日) -病床ひっ迫, 7都道府県で「ステージ4」の指標超える(26日) -東京都で1,337人 全国で4,520人の感染確認とともに過去最多(30日)		
2021年			
1月	上旬 -1都3県に「緊急事態宣言」(6日) -WHO「集団免疫」"ことし中に獲得 難しい"(10日)	11件	・朝日新聞、「(いまこそやろう: 1) 左手に障害, パラクライミング世界大会で2位 吉田桃子さん /山梨県」, 2021年1月1日 ・朝日新聞、「心の火, 消えない スポーツクライミング・野口啓代 新年特集第4部・スポーツ」, 2021年1月1日 ・読売新聞、「頂点へ 準備は整った 車いすテニス 国枝慎吾36」, 2021年1月1日 ・朝日新聞、「(新しい生き方を with/after コロナ) @熊本 パラ水泳選手・富田宇宙さん/九州・共通」, 2021年1月3日 ・読売新聞、「[TOKYO202X] (5) パラ選手 五輪組と並走(連載)」, 2021年1月11日 ・毎日新聞、「月刊パラリンピック: Passion 女子柔道 工藤, プランク越えて 同級生コーチと二人三脚」, 2021年1月12日 ・朝日新聞、「魚津・藤井選手, 五輪代表内定 東京パラ・ボッチャ /富山県」, 2021年1月17日 ・朝日新聞、「逆境を飛躍の力に アスリートたちに聞く チャレンジA」, 2021年1月19日 ・毎日新聞、「待ってる東京: パラ・パワーリフティング 西崎哲男(43) 娘の笑顔願って進化」, 2021年1月22日 ・読売新聞、「戸田 日本本に向け闘志 パラ・パワーリフティング=北海道」, 2021年1月28日 ・朝日新聞、「(慎吾とゆくパラロード) 「アスリートの思い」を聞く 光を求め一歩踏み出した。僕も一緒」, 2021年1月31日
	中旬 -7府県にも緊急事態宣言 合わせて11都府県に(12日) -外国人の入国を全面停止(12日)		
	下旬 -新型コロナウイルスの死者 全国で5,000人を超える(22日) -世界の感染者が1億人を超える(26日)		
2月	上旬 新型コロナ 国内の死者6,000人を超える(2日)	28件	・読売新聞、「[夢の群像] パラ陸上 高松佑佳 逆境はねのけ 全力疾走」, 2021年2月2日 ・朝日新聞、「パラ「どのシナリオ来ても対応」 IPC広報責任者・スベンス氏」, 2021年2月3日 ・朝日新聞、「一様ではない, 道は私の中に 東京パラリンピックまで200日」, 2021年2月5日 ・読売新聞、「東京パラまで200日 障害クラス分け 進まず コロナ下 国際大会中止で」, 2021年2月5日 ・毎日新聞、「パラアスリート交差点2020: その先へ 声援送れる日々よ来い=陸上短距離・走り幅跳び 高桑早生」, 2021年2月9日 ・毎日新聞、「月刊パラリンピック: 東京2020+1 開幕200日前 馬術・稲葉将/競泳・鈴木孝幸」, 2021年2月9日 ・毎日新聞、「パラアスリート交差点2020: 変化を恐れない 「勝負の年」 思い複雑=競泳・山田拓朗」, 2021年2月12日 ・毎日新聞、「パラパワーリフティング: 緊急宣言中, パワーリフティング大会開催 コロナ下「パラの力」発揮」, 2021年2月16日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック: パラ長距離, 期待の36歳新星 東京大会目指し 永田務, びわ湖マラソンへ」, 2021年2月16日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック: 逆境越える夫婦の呼吸 脳出血経てパラ馬術へ歩み15年 言語障害, 競技挑戦し回復」, 2021年2月18日 ・読売新聞、「パラスキー-距離 岩本啓吾選手 札幌で成長 「いい結果残す」=北海道」, 2021年2月21日 ・読売新聞、「パラでメダル 諦めない コロナで実戦不足, 内定見直し… 東京大会まで半年」, 2021年2月22日 ・朝日新聞、「東京パラ初出場へ, 強化に全力 開幕まで半年, パワーリフティング・戸田選手/北海道」, 2021年2月23日 ・朝日新聞、「東京パラリンピック, 開幕まで半年 ダニエル・ディアス, ステファニー・リード」, 2021年2月24日 ・朝日新聞、「パラ内定選手, コロナ下の苦勞 「支援依頼ためらい」 「感染すると重篤」 アンケート」, 2021年2月24日 ・朝日新聞、「パラ開催, 意識変えるスイッチに 内定選手, 共生社会へ思い アンケート」, 2021年2月24日 ・読売新聞、「パラ半年 怠りなし 内定選手(上)」, 2021年2月24日 ・読売新聞、「パラ選手 仕事がほしい コロナで1年延期 契約終了」, 2021年2月24日 ・読売新聞、「パラリンピックあと半年 26団体アンケート 開催「観客減で」12団体」, 2021年2月24日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック: 東京パラ 開幕まで半年 「挑戦の楽しさ伝える」 車いす陸上・佐藤, プロ転向決断」, 2021年2月24日 ・毎日新聞、「東京パラリンピック: 東京パラリンピック 開幕まで半年 まだ努力できる, 前へ 女子走り幅跳び・中西麻耶」, 2021年2月24日

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および関係機関等に与えた影響（時系列記録）

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	選手に関する新聞記事数	出典
2月	<p>中旬</p> <ul style="list-style-type: none"> -世界全体の新たな感染者数が減少傾向にWHO (14日) -新型コロナ ワクチン先行接種始まる 医療従事者 約4万人対象 (17日) <p>下旬</p> <ul style="list-style-type: none"> -緊急事態宣言 首都圏を除く6府県 今月末で解除表明 菅首相 (25日) 		<ul style="list-style-type: none"> -読売新聞、「技と戦略磨き自信に レース勘保ち臨む バラ内定選手(下)」, 2021年2月25日 -読売新聞、「[論点スペシャル] 五輪パラ 橋本新会長に提言 為末氏 田口亜希氏」, 2021年2月26日 -読売新聞、「[医療ルネサンス] バラスリートの挑戦 (5) 芦田創さん(連載)」, 2021年2月26日 -毎日新聞、「CONNECT・つなぐ: 苦悩の現場/中心、練習 コロナに左右され 選手「胸張れぬ古」」, 2021年2月26日 -朝日新聞、「(つながる空の下) 違うこと、当たり前」, 2021年2月28日 -読売新聞、「バラでメダル 諦めない 出水生まれ 馬術・宮路選手=鹿兒島」, 2021年2月28日 -読売新聞、「バラでメダル 諦めない コロナで実戦不足、内定見直し=熊本」, 2021年2月28日
3月	<p>月上旬</p> <ul style="list-style-type: none"> -変異ウイルス対策強化で新たに13の国や地域からの入国者に待機要求へ(2日) -首都圏1都3県の緊急事態宣言 2週間延長決定 菅首相 (4日) <p>中旬</p> <p>下旬</p>	15件	<ul style="list-style-type: none"> -読売新聞、「北京あと1年「東京」後 わずか半年 夏・冬 バラ二刀流 敵は日程」, 2021年3月4日 -朝日新聞、「(コラム 2020+1) 制限下での生活、バラ選手の強い思い」, 2021年3月6日 -朝日新聞、「東京パラの夢、コロナに阻まれ ラオスの水泳チーム、視線は24年パリ大会に」, 2021年3月6日 -朝日新聞、「コロナ禍、初の全国大会 バラ水泳」, 2021年3月7日 -朝日新聞、「バラ代表へ、特別レース 記録更新を後押し 陸上・車いすマラソン 7日」, 2021年3月8日 -朝日新聞、「バラ水泳、東海林がアジア新 昨夏から7回合宿、連盟が選手を鼓舞」, 2021年3月8日 -毎日新聞、「車いすマラソン: 車いすマラソン 特別レース 救済手段、実らず」, 2021年3月8日 -毎日新聞、「月刊パラリンピック: バラスポーツ最前線 無観客でも大会白熱 ゴールボール 代表へ猛烈アピール」, 2021年3月9日 -読売新聞、「[言葉のアルバム] 壁に挑み成長 これからも 池透暢さん」, 2021年3月12日 -朝日新聞、「不安でも負担でも、海を渡るバラ選手 障害の判定、期限切れ/「子選に行くのも命がけ」」, 2021年3月13日 -読売新聞、「[きょう人十色] 秘めた能力 押し上げる 中嶋明子さん45=京都」, 2021年3月14日 -毎日新聞、「仲喜嗣さん死去: バラの誉れ、天国で アーチェリー代表内定の60歳、先月急逝 妻と挑んだ夢、延期で届かず」, 2021年3月17日 -朝日新聞、「先行き不透明 今、出来ることを 五輪・バラ開幕予定まで4カ月 /茨城県」, 2021年3月18日 -読売新聞、「五輪・バラ 海外客断念 「おもてなし」しなかった」, 2021年3月21日 -読売新聞、「五輪・バラ 海外客断念 「寂しいが仕方ない」 選手ら冷静受け止め」, 2021年3月21日 -朝日新聞、「バラのクラス分け、来日後に コロナ特例、10競技で最大400人」, 2021年4月2日 -読売新聞、「[きょう人十色] 上半身 駆け引き鋭く 恩田竜二さん44=京都」, 2021年4月4日 -毎日新聞、「新型コロナ: 新型コロナ ワクチン接種、五輪・バラ選手優先 6月下旬まで 政府検討」, 2021年4月8日 -毎日新聞、「東京五輪・パラリンピック: 五輪組、選手への優先接種否定」, 2021年4月10日 -毎日新聞、「View+: バラ選手、コロナに負けない 練習場所確保に苦勞も、目標に向け前へ /大阪」, 2021年4月11日 -毎日新聞、「Moment: 逆風下の延期五輪 東京大会、開幕まで100日 「選手にワクチン」本音隠す」, 2021年4月14日 -毎日新聞、「eye: バラ目標に練習工夫」, 2021年4月17日 -読売新聞、「[迫る] 代表選考 徐々に本格化 体操、陸上… 5~6月ピーク」, 2021年4月21日 -朝日新聞、「[金メダルへ、努力重ねる] バラ 道下選手、太宰府で激励会 /福岡県」, 2021年4月24日 -読売新聞、「道下選手「金」意気込み 太宰府で激励会「努力重ねる」=福岡」, 2021年4月24日 -毎日新聞、「東京パラリンピック: 東京パラ 視覚障害女子マラソン道下選手「コロナ禍、希望持ち努力」太宰府市で激励会 /福岡」, 2021年4月24日 -毎日新聞、「ともに・共生社会めざして: 今月のバラ選手 初出場V、本音の自信に」, 2021年4月29日
4月	<p>月上旬</p> <ul style="list-style-type: none"> -尾身会長「第4波に入りつつある」(1日) -北朝鮮 東京五輪不参加の方針 新型コロナを理由に(5日) <p>中旬</p> <ul style="list-style-type: none"> -高齢者へのコロナワクチン接種始まる (11日) -「まん延防止措置」埼玉 千葉 神奈川 愛知への適用 政府が決定 (15日) <p>下旬</p> <ul style="list-style-type: none"> -バイデン大統領 ワクチン2億回分の接種 前倒して達成見通し (21日) -新型コロナ 国内の死者1万人を超える 約80%は2020年12月に降死亡 (25日) -吉村知事「大阪市での聖火リレー中止すべき」(31日) 	12件	<ul style="list-style-type: none"> -毎日新聞、「東京2020+1: 東京パラ内定、アーチェリーの「ウエシゲ」ペア「トイレの神様」結んだ縁」, 2021年5月5日 -朝日新聞、「五輪インド代表、予選出場できず コロナ渡航制限相次ぎ」, 2021年5月7日 -読売新聞、「[足音ふたび それぞれの1年] (5) 競技の未来 選手に託す(連載) =静岡」, 2021年5月7日 -朝日新聞、「選手にワクチン、戸惑いも 東京五輪・パラ」, 2021年5月8日 -毎日新聞、「レポート: レポート 「濃厚接触の疑い」でも出場 五輪パラ予選、前日の欠場から一転 新型コロナ」, 2021年5月8日 -毎日新聞、「パラスリート交差点2020: やってみる 攻撃面でも変革を=車いすバスケットボール・島海連志」, 2021年5月11日 -読売新聞、「[夢の群像] パラアーチェリー 永野美穂 口を使い射る 狙うは「金」」, 2021年5月11日 -読売新聞、「外山選手内定 関係者ら喜び バラ陸上「メダルを」=宮崎」, 2021年5月12日 -毎日新聞、「東京パラリンピック: バラ陸上 テスト大会 大音量「集中できない」 視覚障害選手が困惑」, 2021年5月12日 -毎日新聞、「パラスリート交差点2020: 変化を恐れない すべては犠牲にしない=競泳・山田拓朗」, 2021年5月13日 -読売新聞、「バラ開幕 あす100日前 辻 とことん飛ばす 陸上代表内定」, 2021年5月15日 -読売新聞、「[狙う] 東京パラあと100日(上) 自転車 藤田征樹選手36(連載)=茨城」, 2021年5月15日 -朝日新聞、「(つながる空の下 第14部: 上) コロナ下、練習環境に焦り 拠点閉鎖/所属先求め100社訪問」, 2021年5月16日 -朝日新聞、「厳しき増す団体競技、今できることを 東京パラリンピック、開幕まで100日」, 2021年5月16日 -読売新聞、「[狙う] 東京パラあと100日(下) 車いすラグビー 関卓也選手(連載)=茨城」, 2021年5月16日 -毎日新聞、「東京パラリンピック: 東京パラリンピック 開幕まで100日 難民に希望送りたい 競泳・シリア出身 イブラヒム・フセインさん」, 2021年5月16日 -毎日新聞、「東京パラリンピック: 東京パラリンピック 開幕まで100日(その1) 跳ぶ、もっと先へ」, 2021年5月16日 -毎日新聞、「CONNECT・つなぐ: コロナを乗り越え/上 高桑選手の競技用義足開発者 延期バネ、磨いた「真剣」」, 2021年5月17日 -読売新聞、「[頂 挑戦者たち] バラ自転車競技代表 杉浦佳子選手=静岡」, 2021年5月18日 -毎日新聞、「CONNECT・つなぐ: コロナを乗り越え/中 パラリンピック選手、ホストタウン奮闘 1年延期が好機、志新た」, 2021年5月18日 -読売新聞、「[家族とともに] (下) バラ卓球女子「居場所」と情熱 母の導き(連載)」, 2021年5月19日 -読売新聞、「開幕まで100日切る 「クラス分け」パラの悩み コロナ下 国際大会開けず」, 2021年5月19日 -毎日新聞、「追跡: コロナ下の東京パラ 練習・準備、なお停滞 拠点6割使えず「予定狂った」」, 2021年5月20日 -読売新聞、「富田 念願パラ切符 競泳男子400自」, 2021年5月22日 -読売新聞、「バラへ照準 迷いなく 射撃代表・水田光夏選手=東京」, 2021年5月25日 -朝日新聞、「オーストラリアがバラ選手のワクチン接種義務に」, 2021年5月26日
5月	<p>月上旬</p> <ul style="list-style-type: none"> -立民 枝野代表 五輪開催は困難だという見方示す (9日) 	33件	

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	選手に関する新聞記事数	出典
5月	<p>中旬</p> <ul style="list-style-type: none"> - ワクチン大規模接種の予約 東京と大阪で始まる (16日) <p>下旬</p> <ul style="list-style-type: none"> - “五輪関連イベント開催で人の流れ増を懸念” 分科会 尾身会長 (25日) - 東京五輪パラのコロナ感染対策 米の専門家が「不十分」の見解 (27日) 		<ul style="list-style-type: none"> - 朝日新聞、「[金メダル買いに] 閉店の百貨店へ 米ボクシング五輪代表候補 コロナで拠点閉鎖、新たな練習場所に」、2021年5月26日 - 朝日新聞、「(SCENE) できることを、ひたむきに 58歳、全盲のパラリンピック柔道家」、2021年5月26日 - 朝日新聞、「パラ選手ら600人に接種へ コロナワクチン」、2021年5月28日 - 読売新聞、「次こそ「金」 尽きぬ向上心 パラ自転車 藤田征樹選手=北海道」、2021年5月26日 - 読売新聞、「市川 パラに漕ぎつく ボート女子」、2021年5月27日 - 読売新聞、「パラ選手接種 来月で調整 ワクチン」、2021年5月28日 - 毎日新聞、「新型コロナ：コロナワクチン 東京パラ選手団、接種希望者600人」、2021年5月28日
6月	<p>中旬</p> <ul style="list-style-type: none"> - 五輪・パラ 会場医療責任者の医師 辞退相次ぐ 業務多忙理由に (1日) - 東京五輪・パラ「今の感染状況で開催は普通はない」尾身会長 (2日) - 五輪・パラ 来日首脳クラス一行の人数 最大40人まで認める方針 (3日) - 丸川五輪相「東京大会の延期は困難」(7日) <p>下旬</p> <ul style="list-style-type: none"> - 五輪パラ “無観客開催も” 東京都医師会など意見書提出 (20日) - 五輪・パラ 期間中に緊急事態宣言なら無観客も辞さず 菅首相 (20日) 	25件	<ul style="list-style-type: none"> - 読売新聞、「[Challenge 2021] 昨夏転向 世界へ踏み出す 福永凌太選手22」、2021年6月1日 - 朝日新聞、「失意の日々から急成長でメダルへ、母が教えた「笑顔の処方箋」 カスー・東京パラリンピック代表、瀬立モニカ 人物ワイド」、2021年6月4日 - 読売新聞、「パラ代表 練習場所ない 緊急事態 拠点使えず」、2021年6月8日 - 読売新聞、「[試練に耐え最高のパラに] V3へ 車いすラグビー-豪代表」、2021年6月9日 - 朝日新聞、「(Photo Story) みんな全力疾走」、2021年6月12日 - 読売新聞、「ブラサカ パラへ手応え 光る堅守 国際大会準V」、2021年6月10日 - 読売新聞、「東京パラ、最多の国・地域参加へ」、2021年6月17日 - 読売新聞、「聖火 希望の道たどる リレー1日目は岩手」、2021年6月17日 - 読売新聞、「メダル取る姿 見てほしい 車いすバスケ 豊島選手 3大会連続=福島」、2021年6月17日 - 毎日新聞、「新型コロナ：新型コロナ パラ選手にワクチン接種開始 [副反応怖い] 心境複雑 「3割が希望しない」競技団体も」、2021年6月18日 - 毎日新聞、「東京パラリンピック：世界最速スイマー「源泉」は？ パラ代表・山口尚秀 武将ゆかりの温泉プール」、2021年6月18日 - アエラ、「[2020__Paralympics__ TOKYO：109] 中西麻耶 陸上競技」、2021年6月21日 - 毎日新聞、「東京2020+1：パラ代表、選風に苦悩 陸上女子400リオ銅・辻の孤独な戦い「遊びではない」発言、ネット炎上」、2021年6月21日 - 読売新聞、「迫る開幕 準備着々 五輪・パラ 5選手出場予定 メダルへ 夫婦で奮起=愛媛」、2021年6月24日 - 読売新聞、「ジレット パラへ「目標は金」 走り幅跳び 米のスター 世界記録保持者」、2021年6月24日 - 読売新聞、「パラ開幕まで2か月 木村 初の頂点狙う 100バタ照準 後半勝負/競泳」、2021年6月24日 - 毎日新聞、「東京五輪・パラリンピック：東京五輪・パラリンピック 感染したら…でも前向き 車いすラグビー」、2021年6月24日 - 読売新聞、「クラス分け コロナの影 パラ開幕まで2か月 国際大会中止 審査受けられず」、2021年6月25日 - 読売新聞、「パラ開幕まで2か月 超ベテラン 海外で奮闘」、2021年6月25日 - 毎日新聞、「東京パラリンピック：パラ内定選手のワクチン希望85%」、2021年6月25日 - 読売新聞、「[パラ友] 人車一体 加速一気 車いす陸上 佐藤友新選手」、2021年6月27日 - 朝日新聞、「オンライン交流、いかがでしょう 五輪・パラ、川崎での英国事前キャンプ /神奈川県」、2021年6月28日 - 毎日新聞、「東京パラリンピック：目標は金メダル 東京パラ柔道男子66キロ級 糸島出身・瀬戸選手、市役所訪問 /福岡」、2021年6月29日 - 朝日新聞、「(慎吾とゆくパラロード)「アスリートの思い」を聞く みんなの声、パワーに変わるから」、2021年6月30日 - 毎日新聞、「東京パラリンピック：パラ柔道・正木、3大会連続メダルへ「我慢の1年」糧に奮起」、2021年6月30日
7月	<p>中旬</p> <ul style="list-style-type: none"> - 米の複数メディア 東京五輪での行動制限について組織委に抗議 (1日) - 東京に4回目の緊急事態宣言 (7日) - 五輪 東京 神奈川 埼玉 千葉の全会場で無観客開催へ (8日) - 五輪 北海道でのサッカー “無観客” 開催を決定 道の意向で一転 (9日) <p>下旬</p> <ul style="list-style-type: none"> - 都内で東京五輪中止求めるデモ 組織委入るビル周辺など行進 (16日) - 五輪前に感染拡大で医療現場に危機感 病床7割埋まる病院も (18日) - 五輪開幕 (23日) - IOC「東京に感染広がっていることはないと思っている」(28日) - サモア 国内拠点の選手3人 東京五輪へ派遣せず「感染からサモアを守る」(30日) 	12件	<ul style="list-style-type: none"> - 朝日新聞、「パラ選手とオンライン交流 草加の児童、東京パラ事前キャンプ中止で /埼玉県」、2021年7月3日 - 読売新聞、「恩田 パラ初代表 車いすフェンシング=三重」、2021年7月3日 - 毎日新聞、「焦点：東京パラ「魔の15日間」 五輪開幕から開幕まで人流活発化「コロナ急増」中止危機感」、2021年7月6日 - 読売新聞、「谷 4度目パラ トライアスロン 結婚、出産、陸上から転向」、2021年7月9日 - アエラ、「[2020__Paralympics__ TOKYO：112] 山口尚秀 水泳」、2021年7月12日 - 読売新聞、「パラ競泳 メダルに意欲 井上選手 福井選手=滋賀」、2021年7月14日 - 朝日新聞、「6大会連続出場「今度こそメダル」 パラ走り高跳び・鈴木選手、山梨で社行会/山梨県」、2021年7月15日 - 毎日新聞、「東京2020+1：ウオームアップ パラのホープたち 若手編/2 柔道・小川和紗/車いすマラソン・鈴木朋樹」、2021年7月15日 - 読売新聞、「車いすフェンシング 恩田選手が県庁訪問=三重」、2021年7月17日 - 読売新聞、「パラ陸上女子400代表 竹村さんと母が講演 吹田・片山小=大阪」、2021年7月19日 - 朝日新聞、「東京パラ初出場、磨いた背負い投げ 柔道「金」目指す、福岡出身の瀬戸勇次郎選手/西部・共通」、2021年7月20日 - 読売新聞、「[励みになる走り 見せたい] パラ西島選手 知事に抱負=福井」、2021年7月27日
8月	<p>中旬</p> <ul style="list-style-type: none"> - 国内の累計感染者数100万人超 新型コロナ 急激な感染拡大続く (5日) - 五輪開幕 (8日) 	48件	<ul style="list-style-type: none"> - 読売新聞、「パワーリフティング パラ代表4選手 本番に向け決意 城陽で社行会=京都」、2021年8月1日 - 毎日新聞、「東京パラリンピック：東京パラ競泳 中村智太郎選手「いい結果残し戻る」 地元・橋本で社行会 /和歌山」、2021年8月3日 - 朝日新聞、「パラ代表3選手、意気込みを語る 知事とオンライン面会 /広島県」、2021年8月5日 - 毎日新聞、「月刊パラリンピック：障壁はねのけ大舞台へ 競泳・辻内彩野選手/陸上・鈴木徹選手」、2021年8月10日 - 毎日新聞、「東京2020+1：目標は金「恩返しを」 パラアスリート代表 永野美穂選手(今治出身) /愛媛」、2021年8月10日 - 読売新聞、「外山選手目標「自己ベスト」 延期越え、恩師と二人三脚 パラ・陸上=宮崎」、2021年8月11日 - 朝日新聞、「(TOKYO2020+1) 挑戦、怖さと対策の間で 感染リスク避け、地元で練習」、2021年8月14日 - 読売新聞、「[エース出陣] (2) バドミントン(車いす) 里見紗李奈23」、2021年8月14日 - 朝日新聞、「(ワンシーン) 観客が作り出す、特別な瞬間 東京パラリンピック」、2021年8月15日 - 朝日新聞、「パラのハンガリー水泳チーム、郡山で練習公開「東京で金を取りたい」 /福島県」、2021年8月17日 - 朝日新聞、「無観客でも輝ける、私は伝える 瀬立モニカ 東京パラリンピック開幕まであと7日」、2021年8月17日 - 朝日新聞、「選手村滞在者の88%がワクチン 東京パラリンピック」、2021年8月18日 - 読売新聞、「パラ 大舞台へ 決意とエール 宇田選手「蒼鷺レースを」=滋賀」、2021年8月18日 - 読売新聞、「パラ 選手村滞在者 ワクチン 88%接種完了 IPCから報告」、2021年8月18日 - 毎日新聞、「パラアスリート交差点2020：変化を恐れない スッキリしない理由=競泳・山田拓朗」、2021年8月18日 - 朝日新聞、「(慎吾とゆくパラロード) 感じた何かが、新たな始まり(1)」、2021年8月20日

新型コロナウイルス感染症拡大が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会および関係機関等に与えた影響（時系列記録）

時期	新型コロナウイルス関連の主な出来事 (NHK 特設サイト「新型コロナウイルス 時系列ニュース」および東京大学保健センターサイト「新型コロナウイルス感染症関連時系列記録」より)	選手に関する新聞記事数	出典
8月	中旬		<ul style="list-style-type: none"> ・朝日新聞、「介助者帯同できず、参加辞退 百ろうの米・金メダリスト 東京パラリンピック水泳」, 2021年8月21日 ・朝日新聞, 「(つながる空の下:上) コロナで翻弄、選手も自治体も 延期で出場できず・合宿中止【西部】」, 2021年8月22日 ・朝日新聞, 「戦い続けた70代、思いは尽きない 東京パラリンピック開幕まであと2日」, 2021年8月22日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:東京パラリンピック 参加の国・地域、160下回る 最多のロンドンに届かず」, 2021年8月22日 ・毎日新聞, 「クローズアップ:パラ、コロナ・残暑も敵 パブルでも感染拡大 あす開幕」, 2021年8月23日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:ウオームアップ パラのホープたち エース編/3 競泳・鈴木孝幸/パドミントン・鈴木亜弥子」, 2021年8月24日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:東京パラリンピック コロナ影響「ポジティブ」33% 「競技力向上できた」パラ日本選手調査」, 2021年8月24日 ・読売新聞, 「バラ難民選手団「平和発信する」」, 2021年8月24日 ・読売新聞, 「バラ 県勢に期待 きょう開幕=福島」, 2021年8月24日 ・読売新聞, 「東京パラ 陸上車いす選手 クラス分け変更 「金」期待の伊藤」, 2021年8月25日 ・読売新聞, 「東京パラ開幕 コロナ下 4,400人参加 無観客」, 2021年8月25日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:ウオームアップ パラのホープたち エース編/4止 ポッチャ・杉村英孝/車いすテニス・上地結衣」, 2021年8月25日 ・朝日新聞, 「(TOKYO2020+1) 開幕直前、無念のクラス変更 車いす陸上・伊藤」, 2021年8月26日 ・読売新聞, 「東京パラ 競泳 鈴木 リオの雪辱 50平「銅」0秒10差 競り勝つ」, 2021年8月26日 ・読売新聞, 「[東京パラ 挑む東海勢] 車いすテニス(クアード) 諸石光昭選手54」, 2021年8月27日 ・読売新聞, 「東京パラ トライアスロン 円尾 集大成のレースに 伊丹在住=兵庫」, 2021年8月27日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:東京パラリンピック 第3日 競泳 集合時間間に合わず 山田、棄権に」, 2021年8月27日 ・朝日新聞, 「(Why I'm here) 五輪とは違う刺激にあふれている 東京パラリンピック」, 2021年8月28日 ・読売新聞, 「[Tokyoの頂へ] フォーム改良に挑戦 鈴木徹選手41=山梨」, 2021年8月28日 ・読売新聞, 「バラ 「悔いなく100%を」 リオの雪辱 期待 ポッチャ・杉村=静岡」, 2021年8月28日 ・毎日新聞, 「バラ記者・内暮リポート:メダル候補、重なった不運 車いす陸上・伊藤、直前に障害クラス変更」, 2021年8月28日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:東京パラリンピック 第5日 シッティングバレーボール 感染対策、コートチェンジなし」, 2021年8月29日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:Features・バラの主役 トライアスロン 谷真海(39)=サントリー」, 2021年8月29日 ・朝日新聞, 「「コロナには負けなかった」 感染、後遺症…不屈の50歳 柔道 東京パラリンピック」, 2021年8月30日 ・朝日新聞, 「(特派員メモ ハノイ) ロイさんのメール」, 2021年8月30日 ・読売新聞, 「バラ選手雇用 広がる コロナ下 機運維持へ正念場」, 2021年8月30日 ・読売新聞, 「バラ 投手から射手に アーチェリー・宮本 仲間と楽しむ 原点=東京」, 2021年8月30日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:東京パラリンピック 迷った医師、選んだ出場 スパインでコロナ対応、トライアスロン金」, 2021年8月30日 ・朝日新聞, 「(TOKYO2020+1) 元球児、いつも諦めなかった やり投げ・山崎晃裕」, 2021年8月31日 ・朝日新聞, 「(TOKYO2020+1) 6大会、泳ぎ切った女王」, 2021年8月31日 ・読売新聞, 「[点検 パラの街] 強化拠点 五輪と共用 代表 NTCで「最高の準備」」, 2021年8月31日 ・毎日新聞, 「バラ記者・内暮リポート:コロナ対策裏面、選手苦闘 コート、消毒でツルツルに」, 2021年8月31日
	下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピック開幕前にIPC会長や理事などの歓迎会 都内で(22日) ・パラリンピック開幕(24日) ・バラ「学校連携観戦」引率の中学教諭など6人コロナ感染 千葉(28日) 	
9月	月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピック 学校連携観戦 引率教諭感染の学校で生徒ら陽性(1日) ・パラリンピック開幕(5日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・読売新聞, 「東京パラ 河合選手団長 「若い選手躍動」」, 2021年9月1日 ・朝日新聞, 「(TOKYO2020+1) 初めてのバラ、心に刺さるものは 5カ国、日本大など支援で出場」, 2021年9月2日 ・朝日新聞, 「(TOKYO2020+1) 職場の応援背に、頂点狙う 男子マラソン・永田選手/新潟県」, 2021年9月2日 ・朝日新聞, 「コロナから復帰「自分ではできる。そう信じて」 米・コリエル、希望の舞台に アーチェリー 東京パラ」, 2021年9月2日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:東京パラリンピック ゴールボール 「グリセリンでけが、責任は誰が?」 日本総監督、運営を批判」, 2021年9月2日 ・朝日新聞, 「(TOKYO2020+1) 陸上競技、私が輝ける世界 古屋杏樹選手、バラ1500メートル出場/埼玉県」, 2021年9月3日 ・読売新聞, 「[バラ友] バリへ 自分磨き直す 車いすラグビー「銅」池崎大輔」, 2021年9月4日 ・朝日新聞, 「伝え合う強み、逆境で見つけた コロナ下のリモート合宿、深めた戦術理解 ポッチャ 東京パラリンピック」, 2021年9月5日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:Features・バラの主役 マラソン 道下美里(44)=三井住友海上」, 2021年9月5日 ・朝日新聞, 「(TOKYO2020+1) バラ、綱渡りの「安全」」, 2021年9月6日 ・毎日新聞, 「クローズアップ:パラ競技力アップ実証 「世界新」連発 各国強化が結実」, 2021年9月6日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:バラ閉幕 持ち帰った思い 開催に「感謝の気持ち」芽生え 競泳・山田、モヤモヤ晴れなかったけど」, 2021年9月8日 ・朝日新聞, 「相模原市長に青山さん報告 バラ女子マラソンで伴走し道下さん金 /神奈川県」, 2021年9月9日 ・読売新聞, 「バラ 「金」道下選手伴走 青山さん「記録より勝負」 成果報告=神奈川」, 2021年9月9日 ・朝日新聞, 「憧れの武道館「幸せだった」 半谷選手が県庁を訪問 東京パラ視覚障害柔道5位/福島県」, 2021年9月11日 ・毎日新聞, 「東京2020+1:五輪競技は密集生んだが… バラ自転車、悲哀に包まれ メディア少なくてTV中継も激減」, 2021年9月11日 ・アエラ, 「決して公平ではない パラリンピックの光と影 TOKYO2020」, 2021年9月13日 ・読売新聞, 「[大阪 ひと語り] 世界挑む姿 我が子に 松本義和さん59=大阪」, 2021年9月20日 ・朝日新聞, 「バリへの夢は大分から バラ走り幅跳び入賞、中西麻耶選手が知事訪問 /大分県」, 2021年9月29日
	下旬		19件